

# 2012年度通期及び第4四半期 決算説明会

2013年2月14日

楽天株式会社

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。文中に記載の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

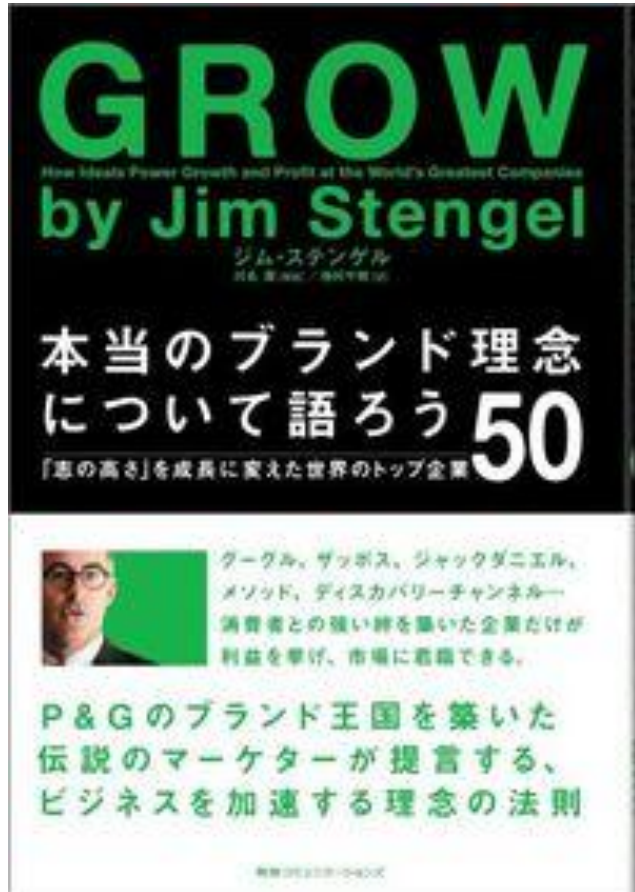
1

# 楽天の基本戦略

ミッション

# Empowerment

# ブランド価値



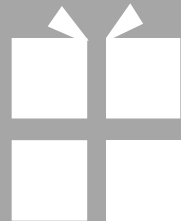
『GROW』 ジム・ステンゲル

- Empowerment – 楽天の付加価値
- 楽天市場は「企業と消費者のパートナー関係を花開かせる」ことでブランド価値が非常に高いと評価
- 楽天はグローバルブランド50の一つとして、日本企業で唯一掲載
- 50ブランドの例: アクセンチュア、アップル、コカ・コーラ、グーグル、メルセデス・ベンツ、スターバックス、ビザ等

# ユニークなECモデル

楽天のエンパワーメントモデルはユニークで模倣が困難

主な海外EC  
プレイヤー



商品  
中心

VS

楽天市場



店舗  
中心

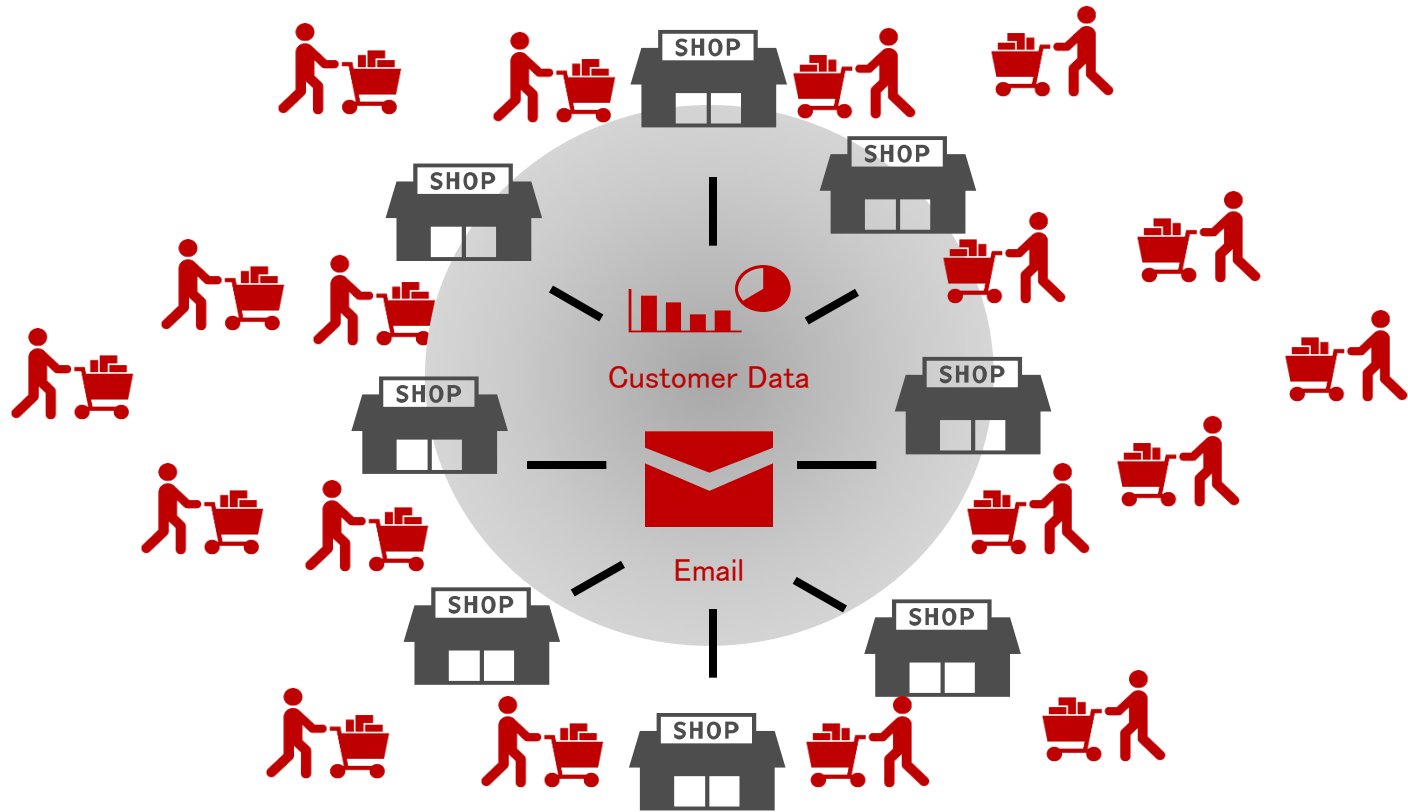
# 競合他社のモデル



# 楽天のモデル



# 楽天市場のマーケットプレイスモデル





# Happy Merchants + Happy Shopper = Happy Commerce

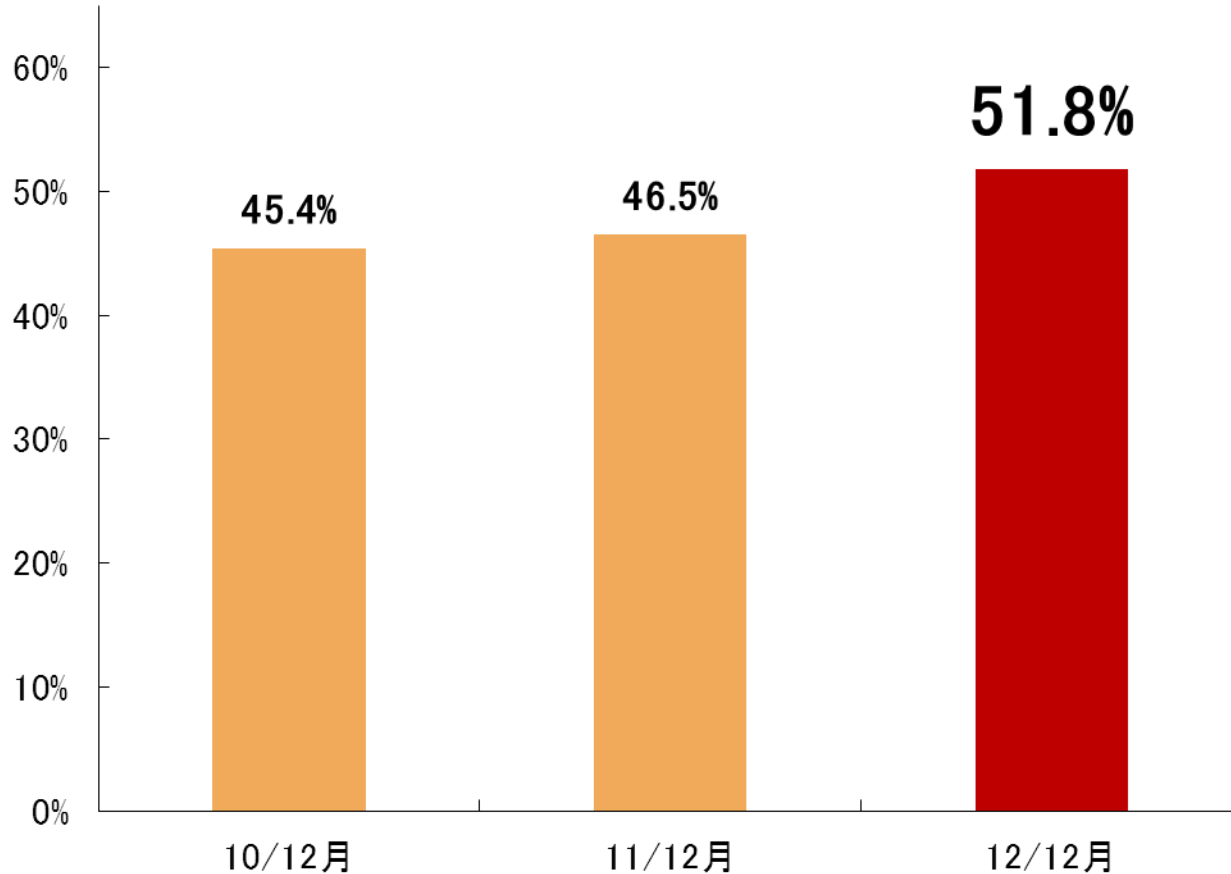
- 3Lの推進 (Long Page, Lively, Long Tail)
- 消費者と店舗の双方の顧客満足を追求

# Shopping is Entertainment

# Rakuten Ecosystem

# クロスユース\*の進展

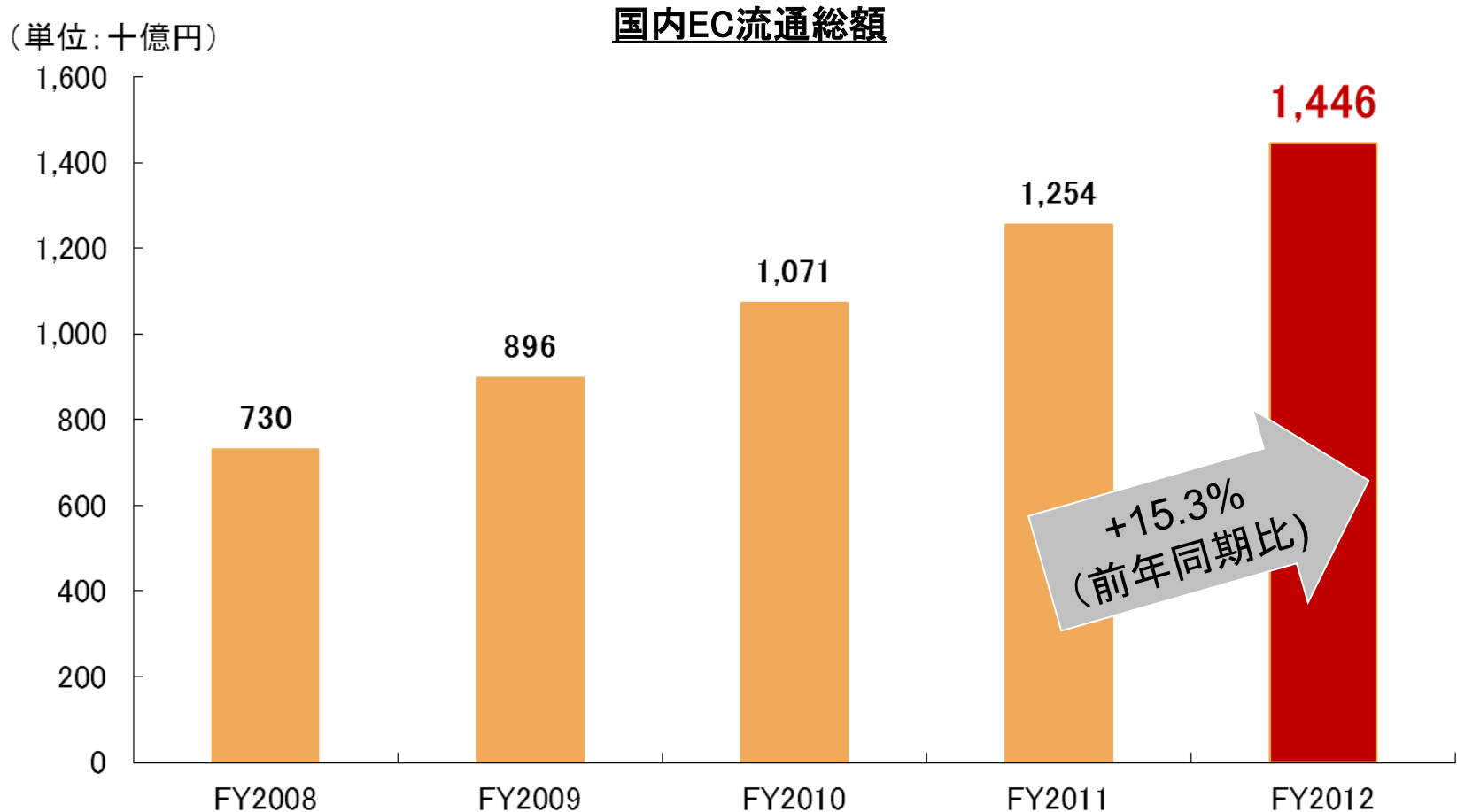
## 楽天会員の2サービス以上の利用率



\*: 当該月間の楽天スーパーポイント獲得可能サービスの利用者が、過去12ヶ月間に他サービスを利用した場合をカウント。  
楽天スーパーポイントが獲得可能なサービスの利用に限る(証券等を含まない)

## 2 楽天市場事業 ハイライト

# 国内EC流通総額推移

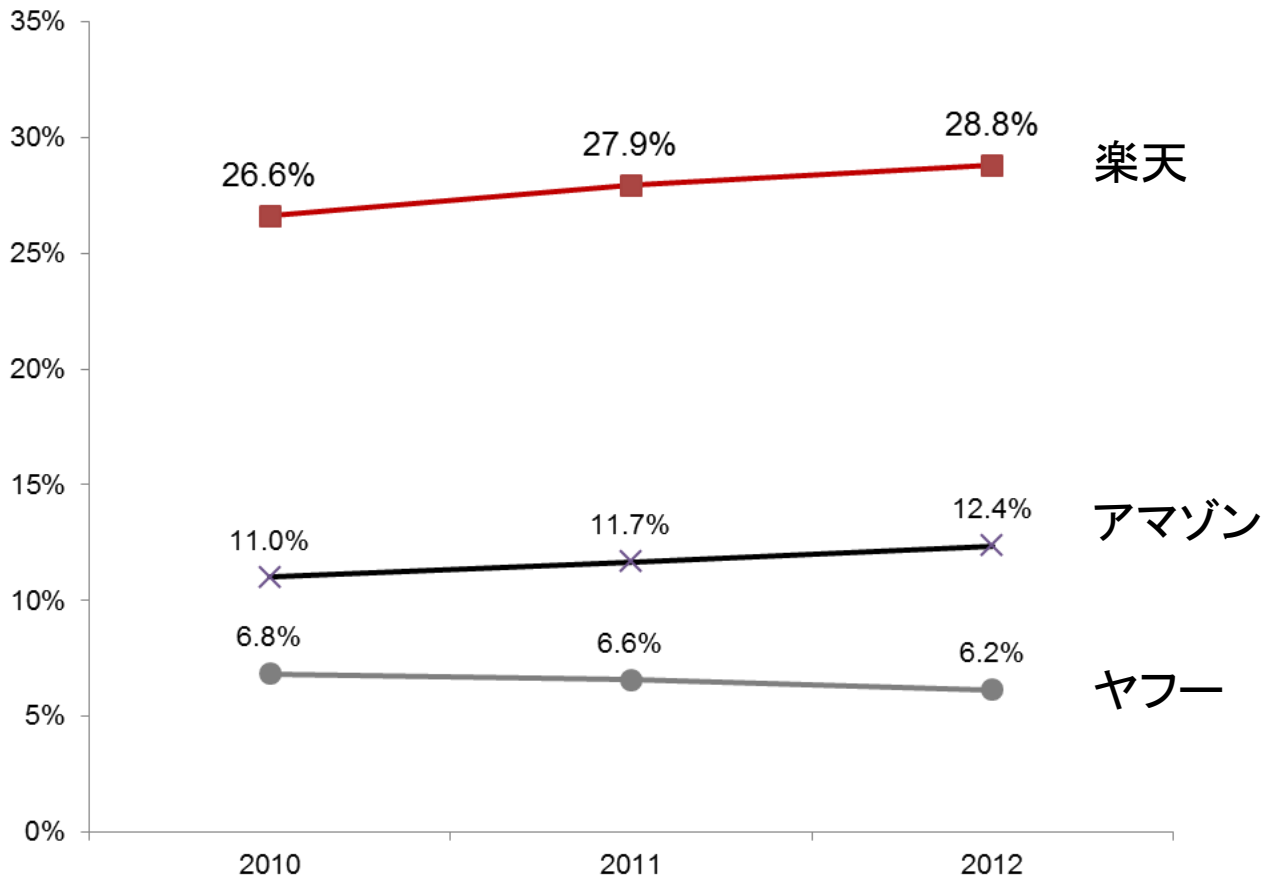


\*: 国内EC流通総額=モール(通常購入・共同購入)、モバイル、オークション(旧フリマ含む)、ブックス、GORA、ビジネス、ダウンロード、チケット、ネットスーパー、チェックアウト、楽天競馬、toto、ShowTime、メディアレンタル、ダイニング、サロン(12/2Q~)、楽天マート・ケンコーコム(12/3Q~)

# 国内における優位性が強固に

市場シェア (%)

## 国内オンライン小売市場におけるシェア推移



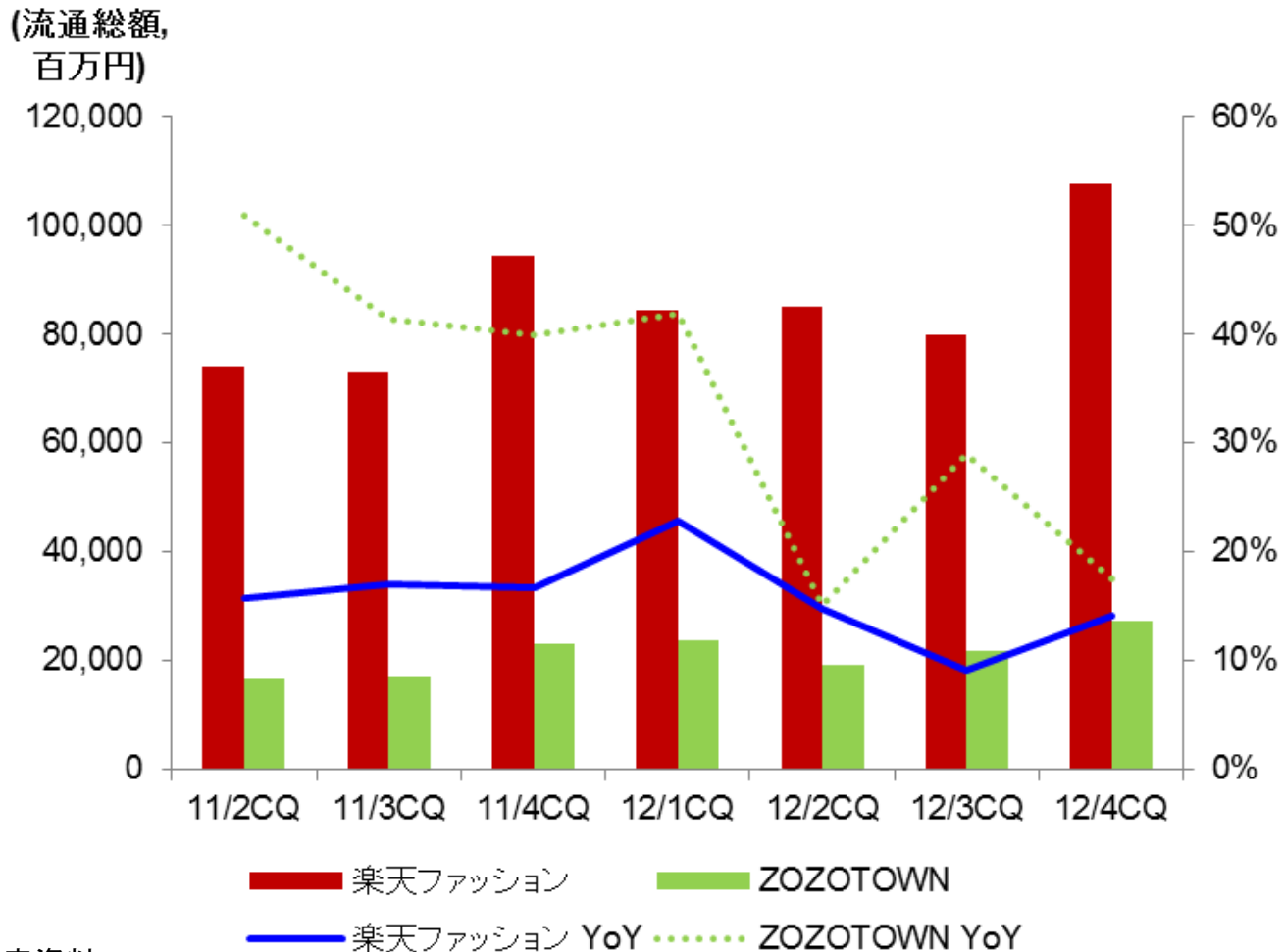
出典: 会社発表資料、経済産業省

楽天国内EC集通総額、Amazon 日本売上高(年次報告書)、ヤフー ショッピング関連取扱高

経済産業省 電子商取引小売額(2010年、2011年)、2012年は2011年と同前年成長率(+11.5%)と前提

# ファッション分野においても高成長を維持

- 圧倒的な規模差にも係わらず、同業専業他社に匹敵する成長率を維持



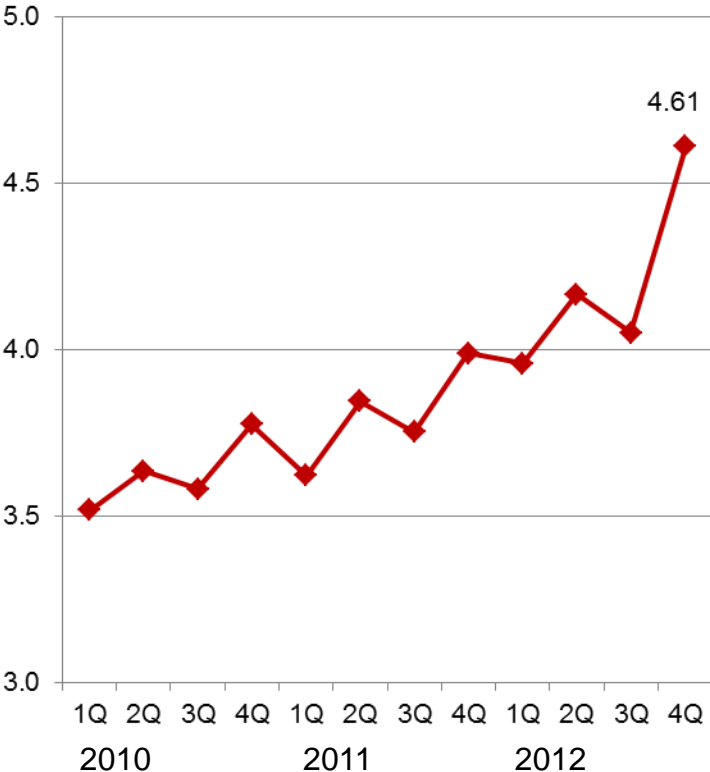
出典: 会社発表資料



# 楽天市場での一人当り購入額が増加

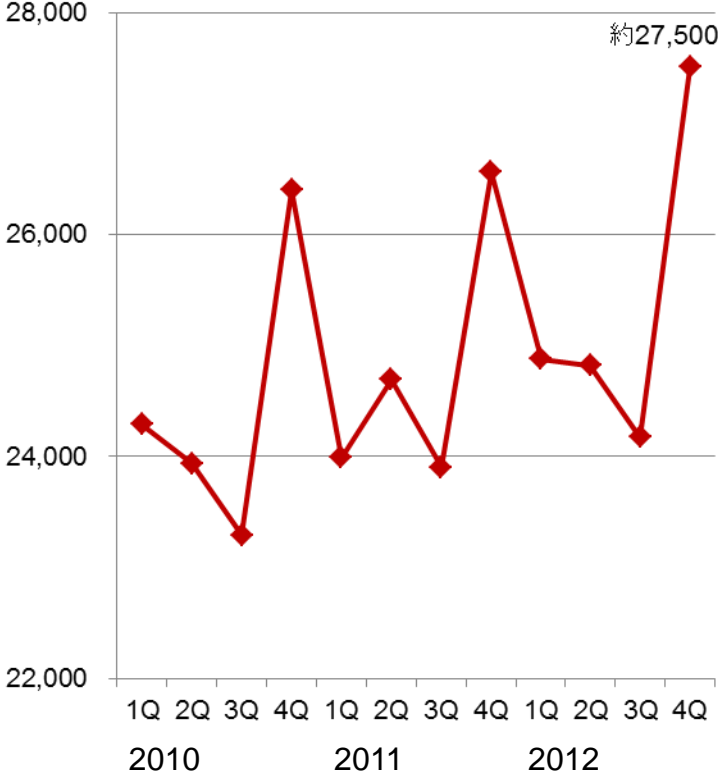
## ユニーク購入者当り 購入頻度

回/四半期



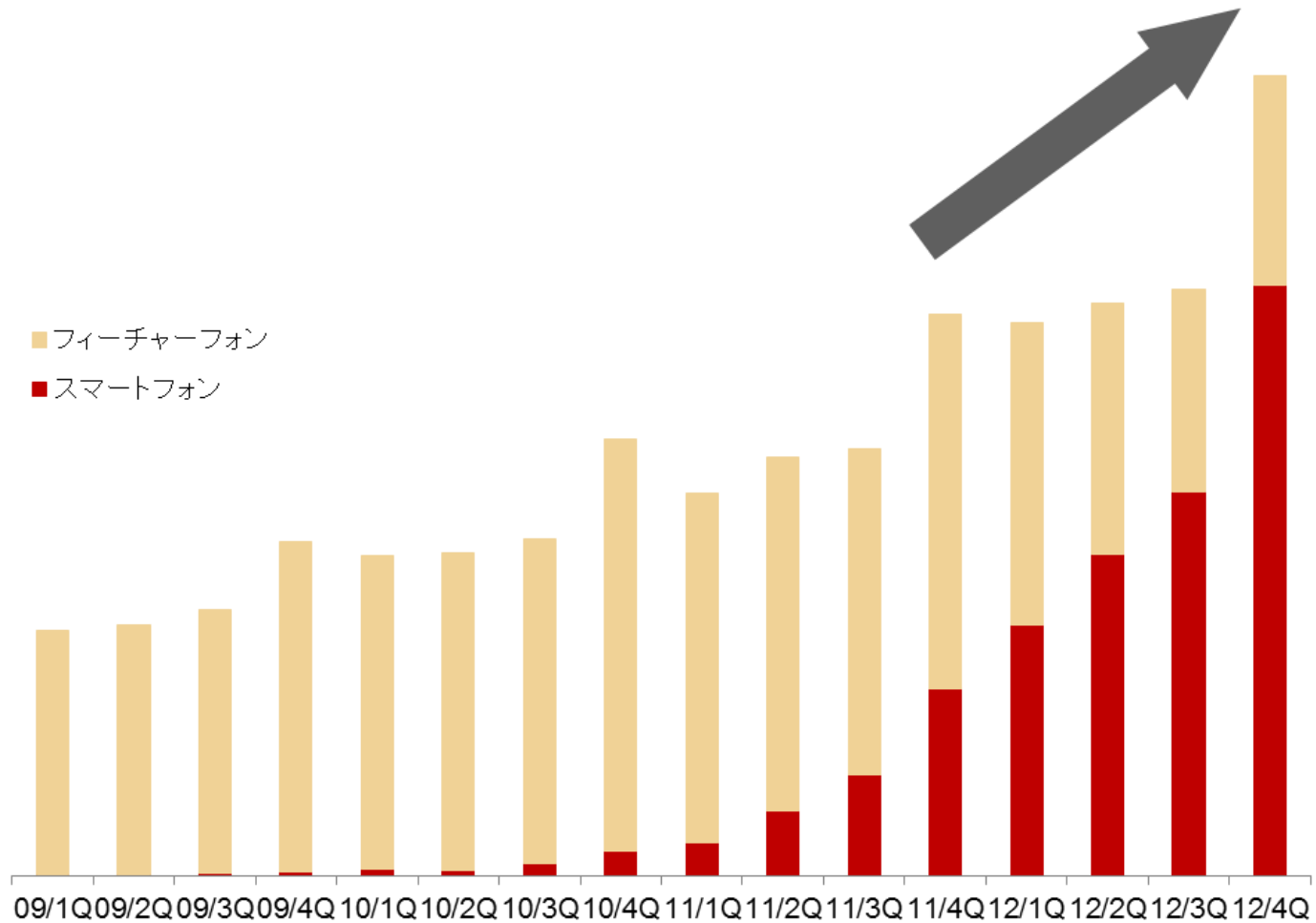
## ユニーク購入者当り 購入金額

円/四半期



# 楽天市場モバイル流通総額

■ モバイル経由の流通総額が急拡大(前年同期比+42.6%)



### 3 海外EC事業ハイライト

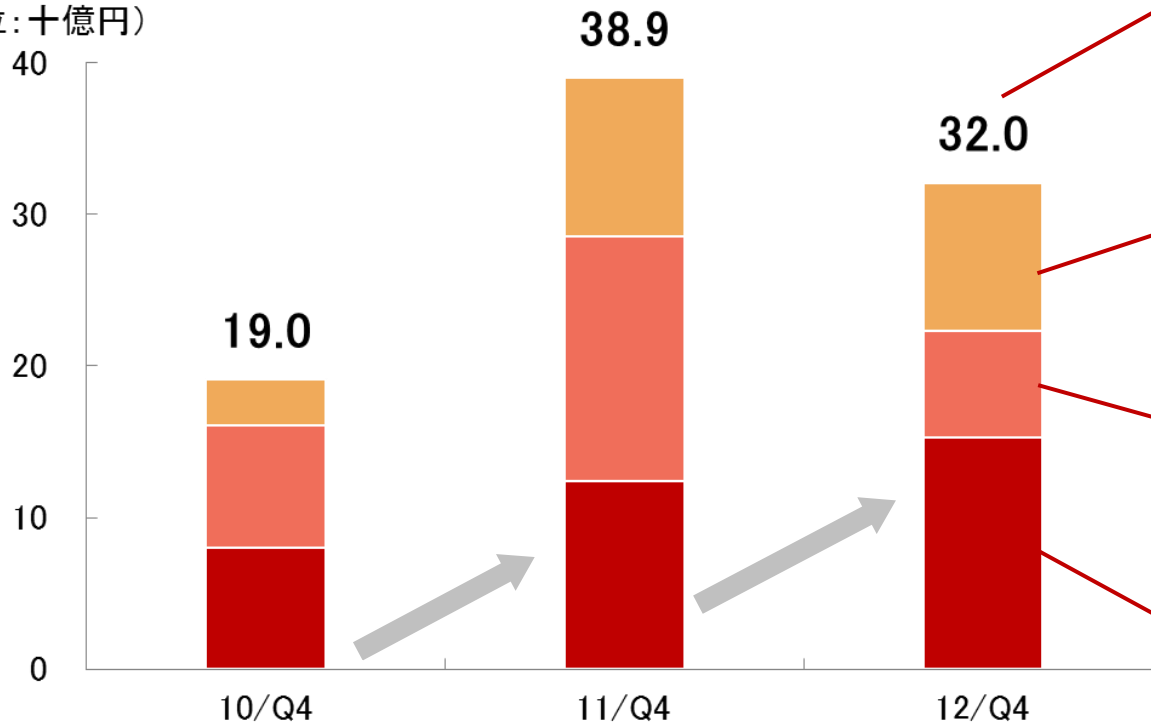
# グローバルEC戦略

- 楽天市場のモデルはユニークで高収益
- 海外でも国内同様のマーケットプレイス型ECに集中し、競争優位性の構築を企図
- 中長期的な利益成長に向け、正しい方向に進む転換期

# 海外子会社からの流通総額

- マーケットプレイス流通総額: +23.4%(前年同期比)、為替調整後: +28.5%(同)
- マーケットプレイスモデルへのシフトにより、直販売上は減少

(単位: 十億円)



海外GMS  
-17.8% 前年同期比  
(為替調整後: -7.6%)

個人間取引, SaaS,  
ホワイトレーベル\*1

直販\*2

マーケットプレイス\*3  
+23.4% 前年同期比  
(為替調整後: +28.5%)

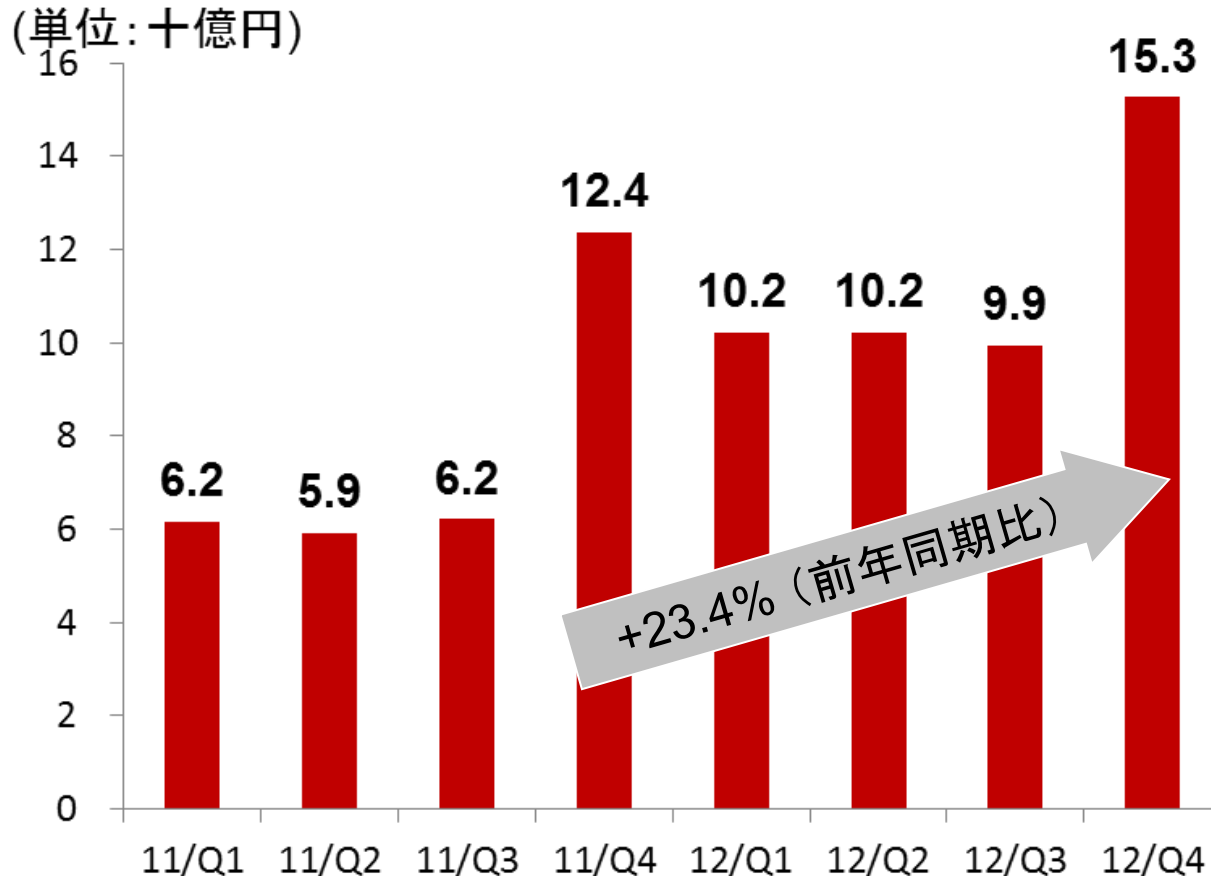
\*1: 個人間取引, SaaS, ホワイトレーベル= PriceMinister C2C + Rakuten Brasil SaaS + Buy.com White Label

\*2: 直販 = Buy.com First Party + Play.com First Party

\*3: マーケットプレイス = 楽天市場台湾 + Tarad Premium Mall + Lekutian + Buy.com marketplace + PriceMinister marketplace + Rakuten Belanja Online + Rakuten Deutschland + Play.com marketplace + Rakuten Brasil marketplace (from Q2/12).

# 海外マーケットプレイス流通総額推移

- マーケットプレイスのGMSは前年同期比+23.4%拡大(為替調整ベース+28.5%)
- 12年Q4の伸びはオーガニック・ベース(買収による貢献はなし)



\*: マーケットプレイス = 楽天市場台湾 + Tarad Premium Mall + Lekutian + Buy.com marketplace + PriceMinister marketplace + Rakuten Belanja Online + Rakuten Deutschland + Play.com marketplace + Rakuten Brasil marketplace (from Q2/12).

# 事業モデル転換及び事業再編（2012年）

## ■ Buy.com

- First party(直販)型からマーケットプレイスに転換中
- 2012年の業績が計画を下回ったため、のれん及び無形資産の減損損失を計上
- KPIマネジメントは定着し、営業損失は縮小傾向

## ■ Play.com

- 英国のVATに関する規制変更を背景とした事業再編を実施、事業再編損失を計上
- First party(直販)型から撤退予定
- マーケットプレイス流通総額は2倍以上に(12年Q4、前年同期比)

- 減損損失: 183億円、事業再編損失: 42億円  
(2012年4Q計上、一部他事業による特別損失を含む)

# ブランド変更

 Rakuten group  
**Buy.com**



 **Rakuten.com**  
**Shopping**

 **Rakuten**  
play.com



“**Rakuten.co.uk**”

に変更予定



# 海外EC事業の成長に向けた施策

- Happy-commerceで人々が集う魅力的なショッピングモールに
  - 消費者に「楽しい」ショッピングの機会を提供
  - 商品ラインナップ、価格競争力、配送サービスを向上
- 地域統括会社(RHQ)を通じた楽天モデルの現地展開
  - ブランド、店舗設定(storefront)、R-mail、楽天スーパーポイント
- フルフィルメントサービスをADSとともに提供
- 売上高／取扱高 (take rate) の向上
  - 固定料金制の導入 (Buy.com)
- 強靱でスリムなオペレーション
  - KPIマネジメントによるコスト管理
  - Agile(迅速な)IT開発の推進、モバイルECの強化



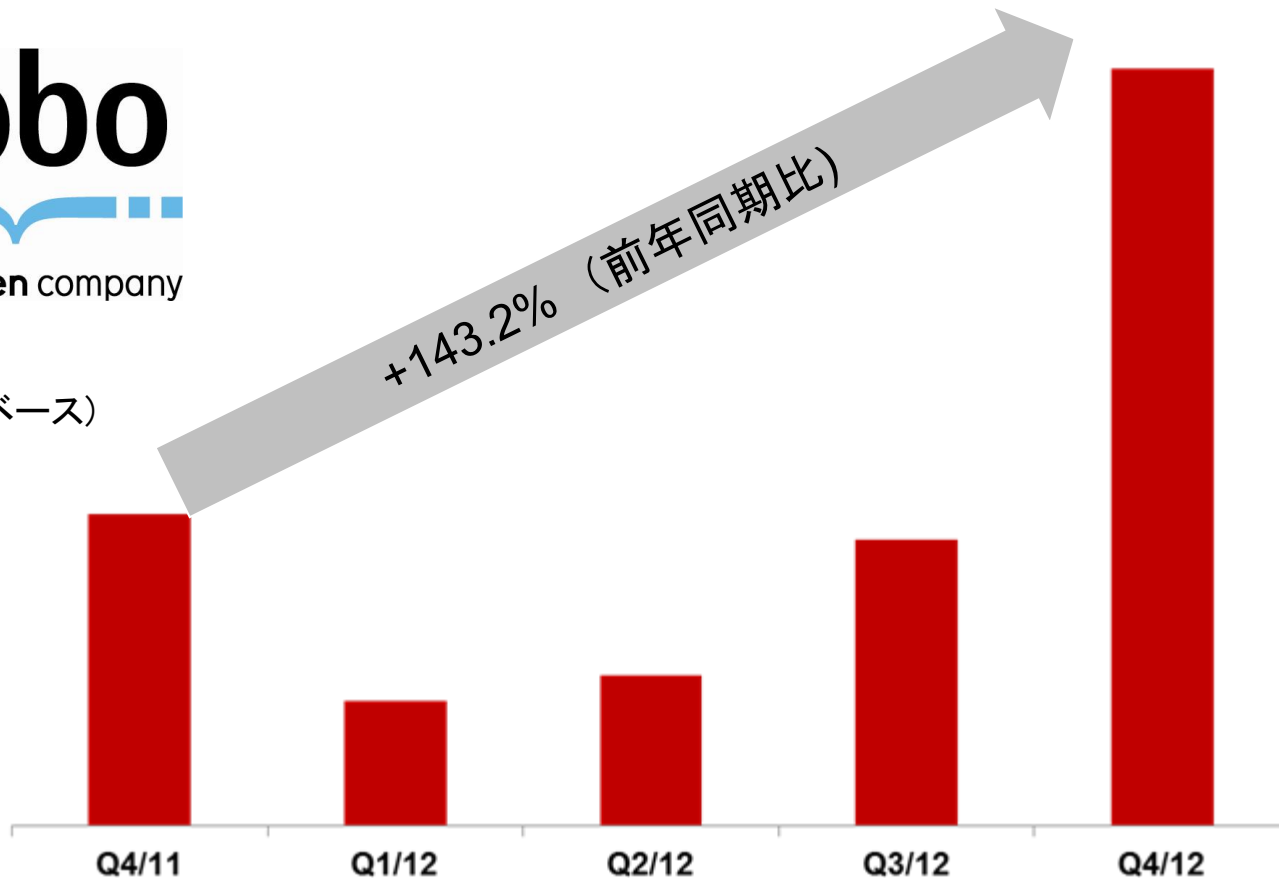
## 4 電子書籍事業ハイライト

# Kobo 四半期売上高の推移

- 7カ国へ新規参入(2012年度)、3種の新規端末をリリース、コンテンツ売上も拡大中



(カナダ\$ベース)

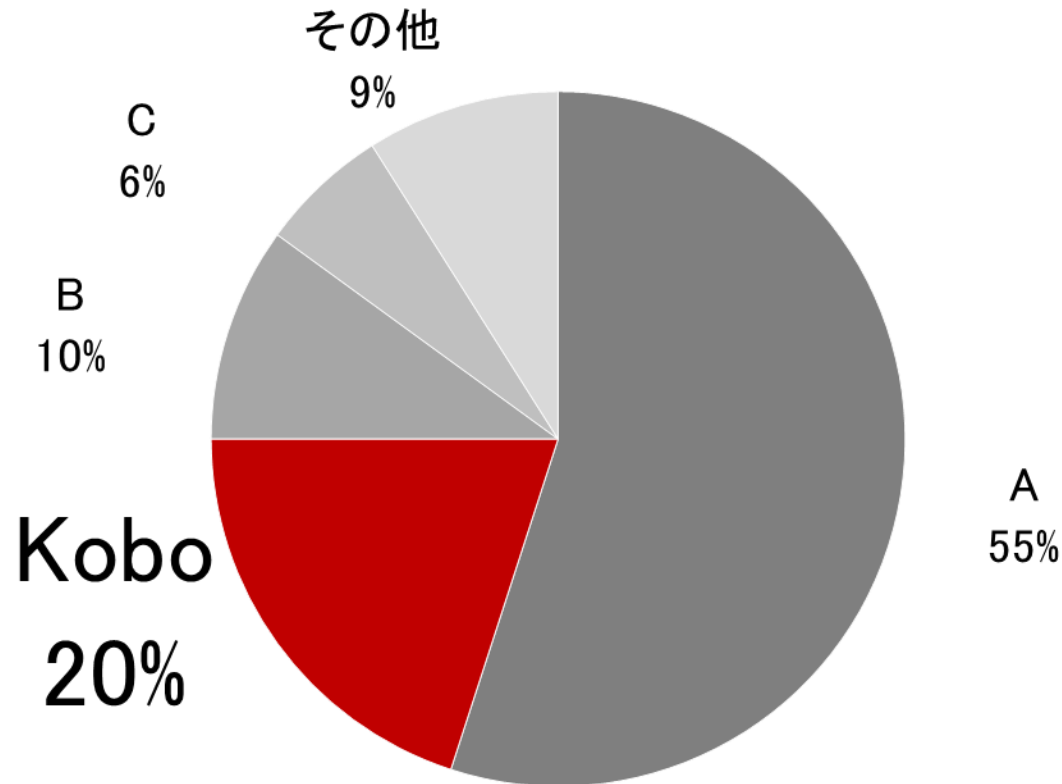


\*: 連結開始は2012年Q1より

# Kobo ハイライト – デバイス

- 電子書籍専用端末の出荷数で、20%の世界シェアを達成  
(タブレット除く、出所: DigiTimes)
- 2009年設立の0%からわずか3年間で20%シェアへ拡大

電子書籍端末出荷 世界シェア



# Kobo ハイライト - コンテンツとユーザー

- コンテンツ売上は2倍以上に拡大(2012年)
- 既存顧客当りコンテンツ売上も伸長: +20% (前年比)
- 2012年末の累計ユーザー数: 1,200万人  
2012年7月～12月の間に400万人増加
- コンテンツ数は、320万タイトル(68言語)まで拡大

## 5 海外事業での受賞

# Kobo

## ■ Kobo Inc.

- Wired MagazineのEditor's Pick(2012年)では、Kobo TouchがNo.1の電子書籍専用端末に選ばれる
- PC Worldでは、6ツ星中5ツ星中を獲得。  
“A real eye-opener. It's a lovely piece of hardware”と賞される
- 欧州テクノロジー業界で権威あるComputer Bild誌では、Kobo Gloを“Test Winner”に選出



# Rakuten LinkShare

## ■ Rakuten LinkShare

- アフィリエイト・ネットワークとして2年連続No.1ランキング（mThinkの“Blue Book”調査）
- 売上、営業利益とも、過去3年連続で20%以上伸張





# Rakuten Loyalty

## ■ Rakuten Loyalty (旧 Freecause)

- 2012年の“Best in Biz”賞 及び  
“Most Innovative Company in the Small Company category”銀賞
- NABRによる“National Best and Brightest Companies to Work For”受賞  
(2012)



**Best in Biz**  
A W A R D S

**R** Rakuten  
Loyalty

# Wuaki. TV

## ■ Wuaki TV

- “Best Web App’ in the 2013 Spanish Startup Awards”獲得  
(The Next Web)
- First Handニュースでは、“Best Spanish Startups in 2012”として賞される



 **Rakuten group**

 **wuaki.tv**  
Tu videoclub en casa

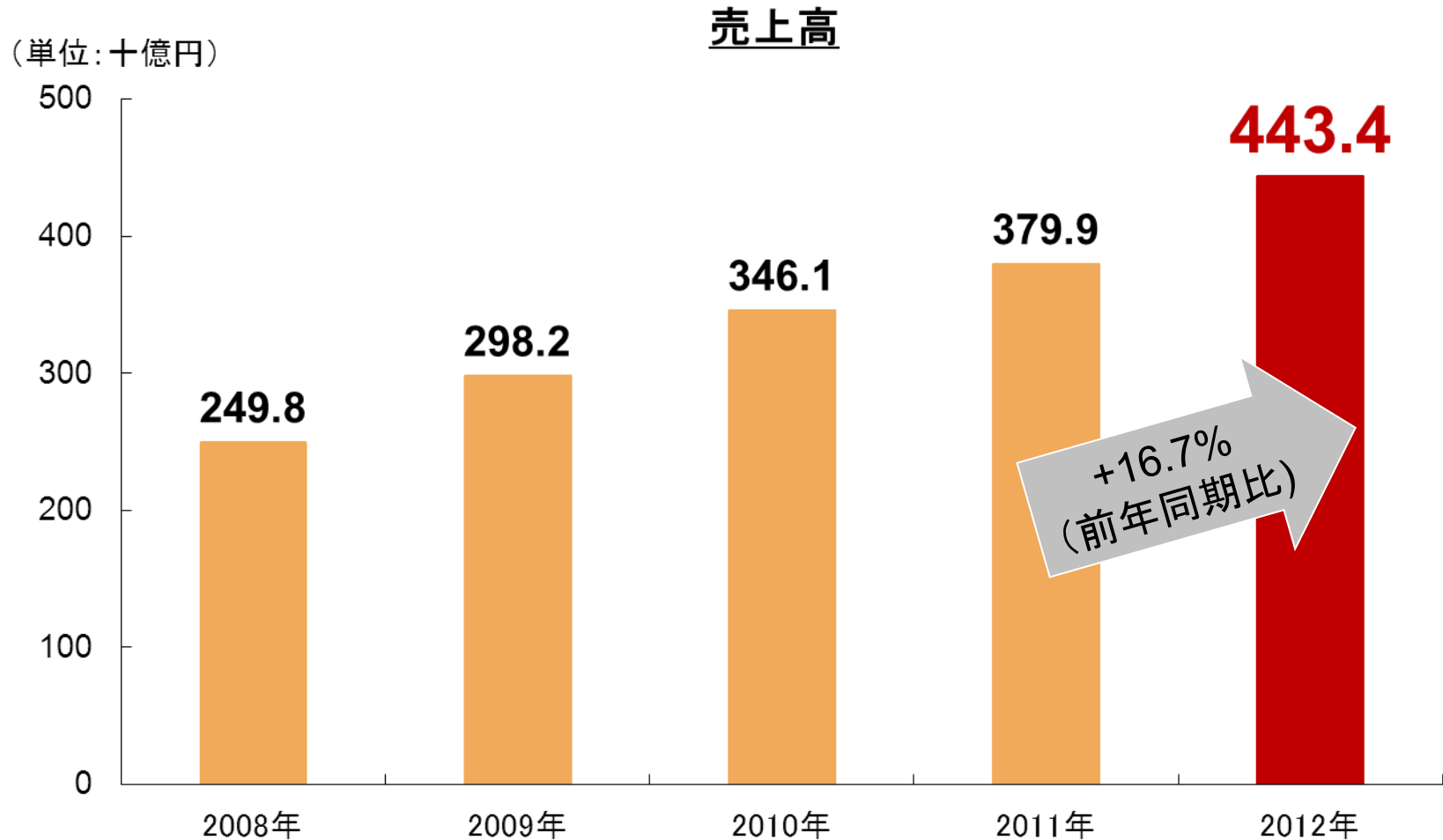
## 6 連結業績

## 2012年度4Q ハイライト

- 5期連続で過去最高の営業利益を更新
- 楽天市場の圧倒的な競争力を維持
- 金融事業の利益が大きく拡大
- 事業再編及び事業モデル転換を背景とする特別損失を計上
- バランスシートの改善(2010年・2011年比)

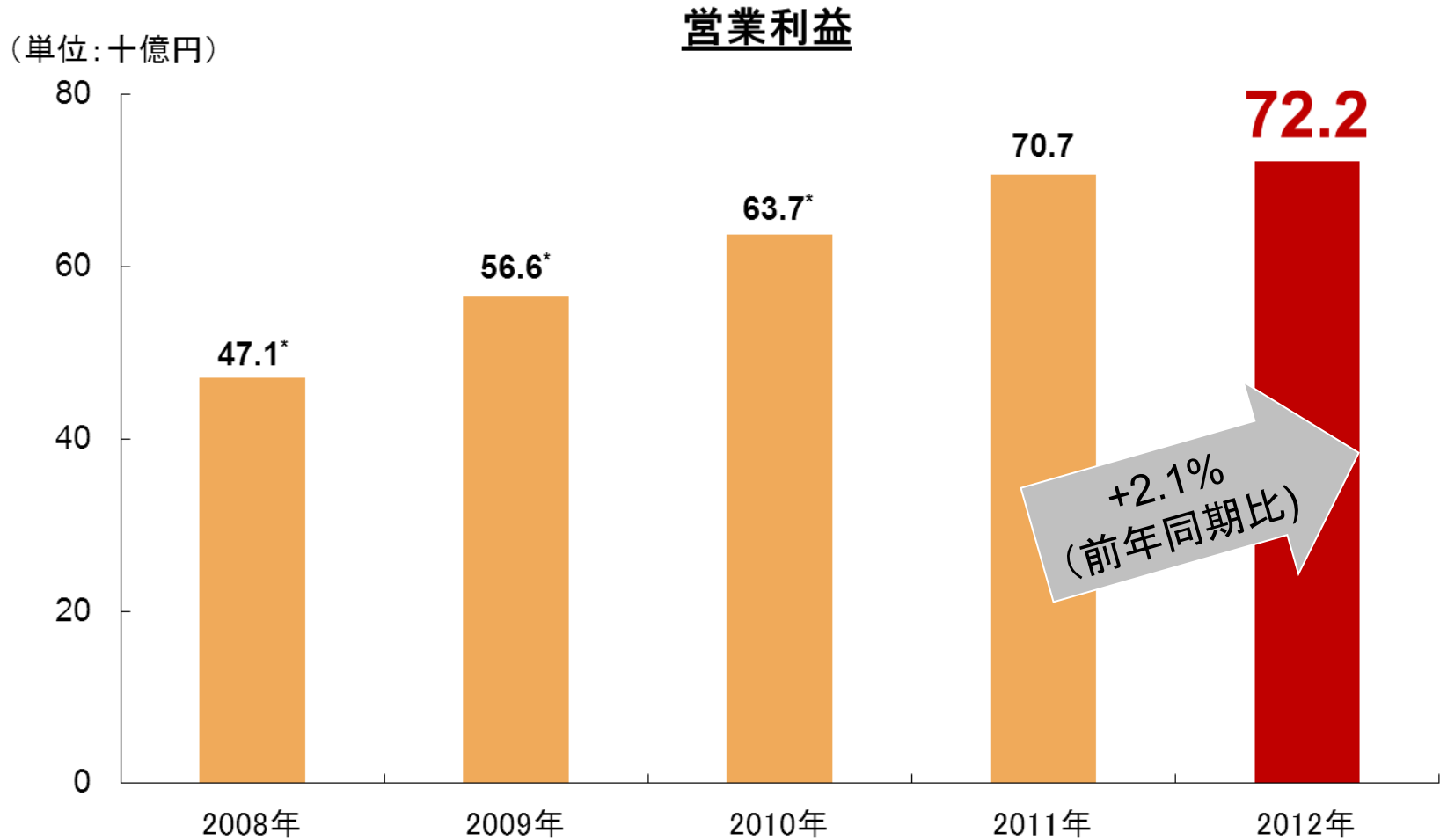
# 連結売上高(年間)

- 売上高: +16.7%(前年同期比)、15期連続の増収を達成



# 連結営業利益(年間)

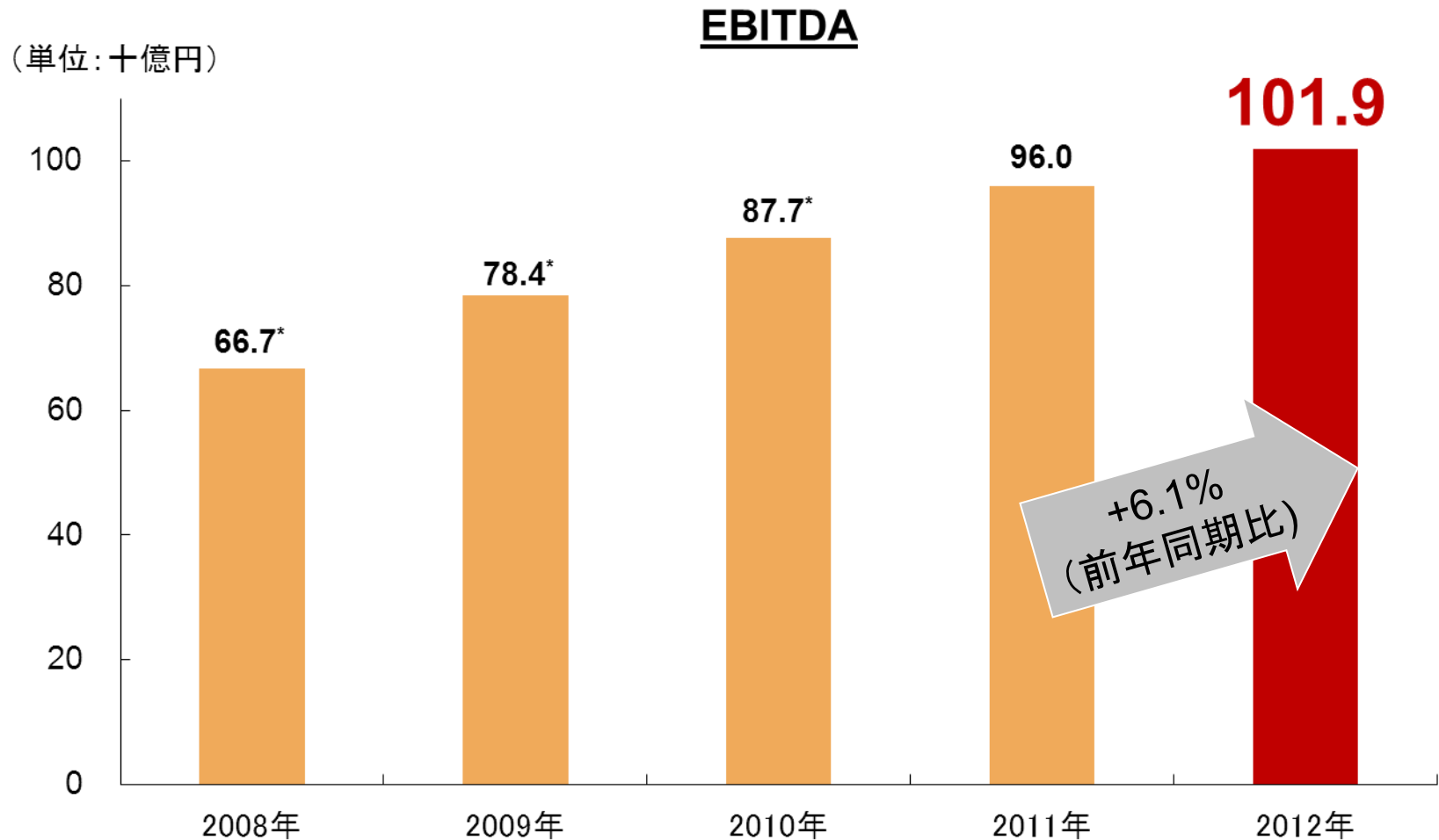
- 営業利益: +2.1%(前年同期比)、5期連続で過去最高益を更新



\*: 2008年~2010年の利益は、ポイント費用に係る会計方針の変更について (遡及適用前)

# 連結EBITDA(年間)

■ EBITDA: +6.1%増加(前年同期比)



\*: 2008年~2010年の利益は、ポイント費用に係る会計方針の変更について (遡及適用前)

# 連結業績サマリー（2012年度第4四半期）

- Koboの新規連結、Play.comの事業モデル転換に伴う損失及び楽天トラベルでの費用修正等により営業利益は前年比で減少

（単位：十億円）

	11/4Q (10月-12月)	12/4Q (10月-12月)	マージン	前年 同期比
売上高 (会計上)	109.4	<b>133.8</b>	100.0%	+22.3%
営業利益 (会計上)	22.4	<b>18.4</b>	13.8%	-18.0%
営業利益 (楽天トラベルにおける費用修正額調整後*1)	22.3	<b>21.0</b>	15.7%	-5.6%
経常利益 (会計上)	21.3	<b>18.3</b>	13.7%	-14.2%
EBITDA*2 (会計上)	29.0	<b>26.5</b>	+19.8%	-8.5%
純利益 (会計上)	16.9	<b>-9.5</b>	-	-

\*1: 44ページ参照: 楽天トラベル

\*2: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん・無形資産償却費

\*2: 2011年4Qの利益はポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用後



# 2012年度4Q 業績まとめ (セグメント別)

(単位:十億円)

		12/4Q (10月-12月)							
		売上高	前年同期比	営業損益	営業利益率	前年同期比*2	EBITDA*3	EBITDAマージン	前年同期比*2
インターネットサービス	ネット*1	81.9	+20.9%	13.8	16.9%	-32.1%	17.1	21.0%	-24.6%
	グロス(会計上)	89.3	+19.5%		15.5%			19.2%	
インターネット金融		46.1	+35.1%	8.1	17.7%	+64.5%	10.1	21.9%	+45.6%
その他		7.4	-1.6%	-0.2	-	-	0.3	5.0%	+32.7%
調整額		-9.0	-	-3.3	-	-	-1.1	-	-
連結		133.8	+22.3%	18.4	13.8%	-18.0%	26.5	19.8%	-8.5%

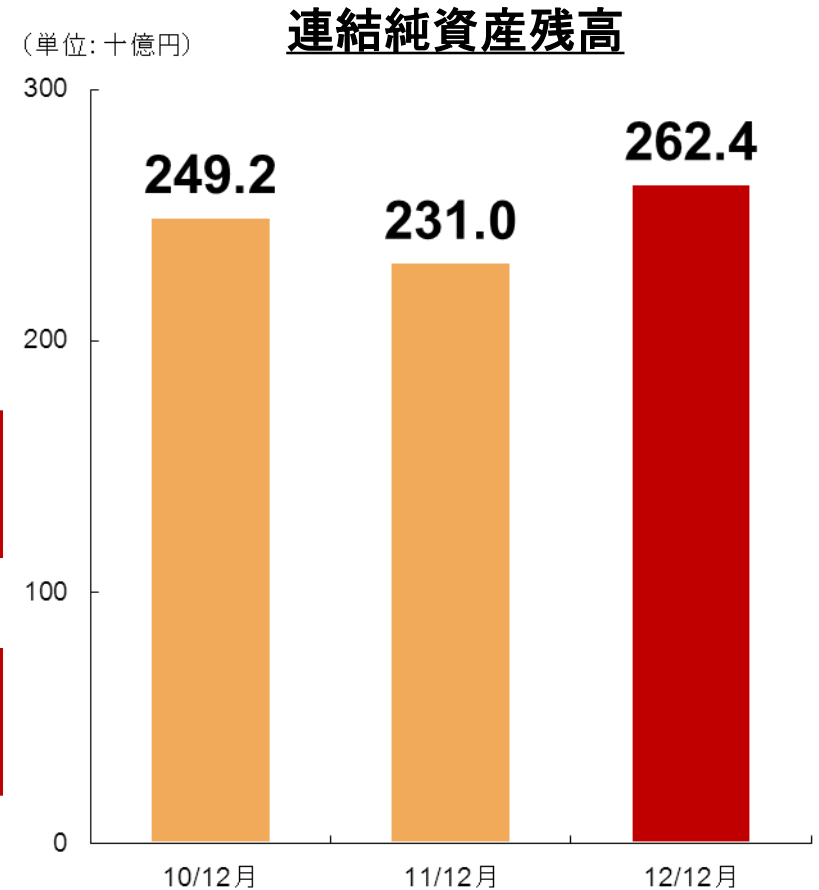
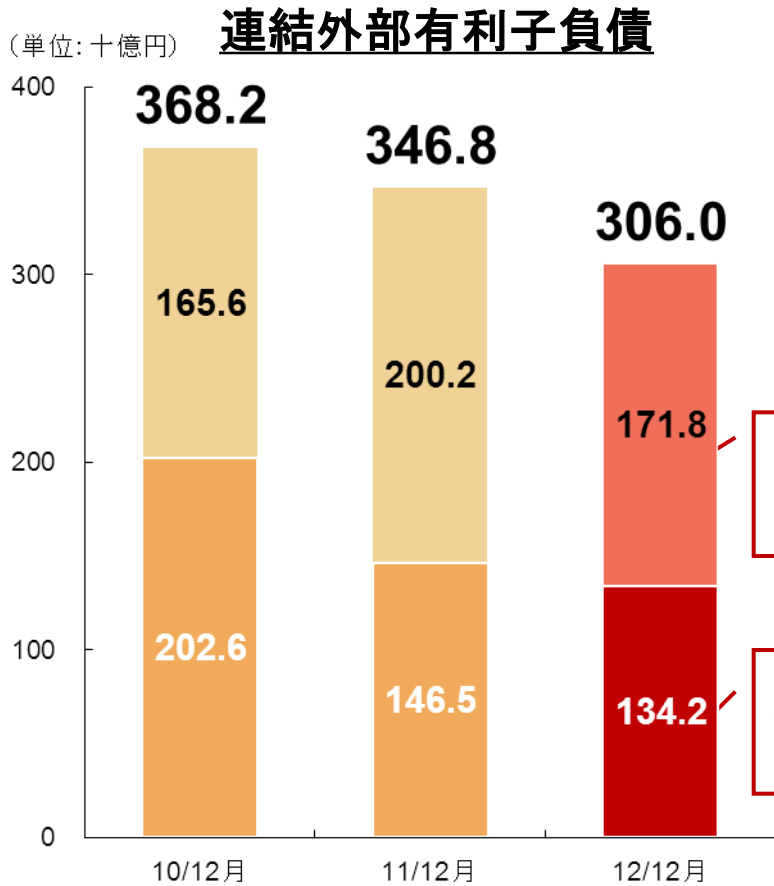
\*1: 国内の直販型のビジネスモデル(パッケージメディア事業)の粗利を売上高とみなして表示

\*2: 比較対象の2011年4Qの利益はポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用後

\*3: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん・無形資産償却費

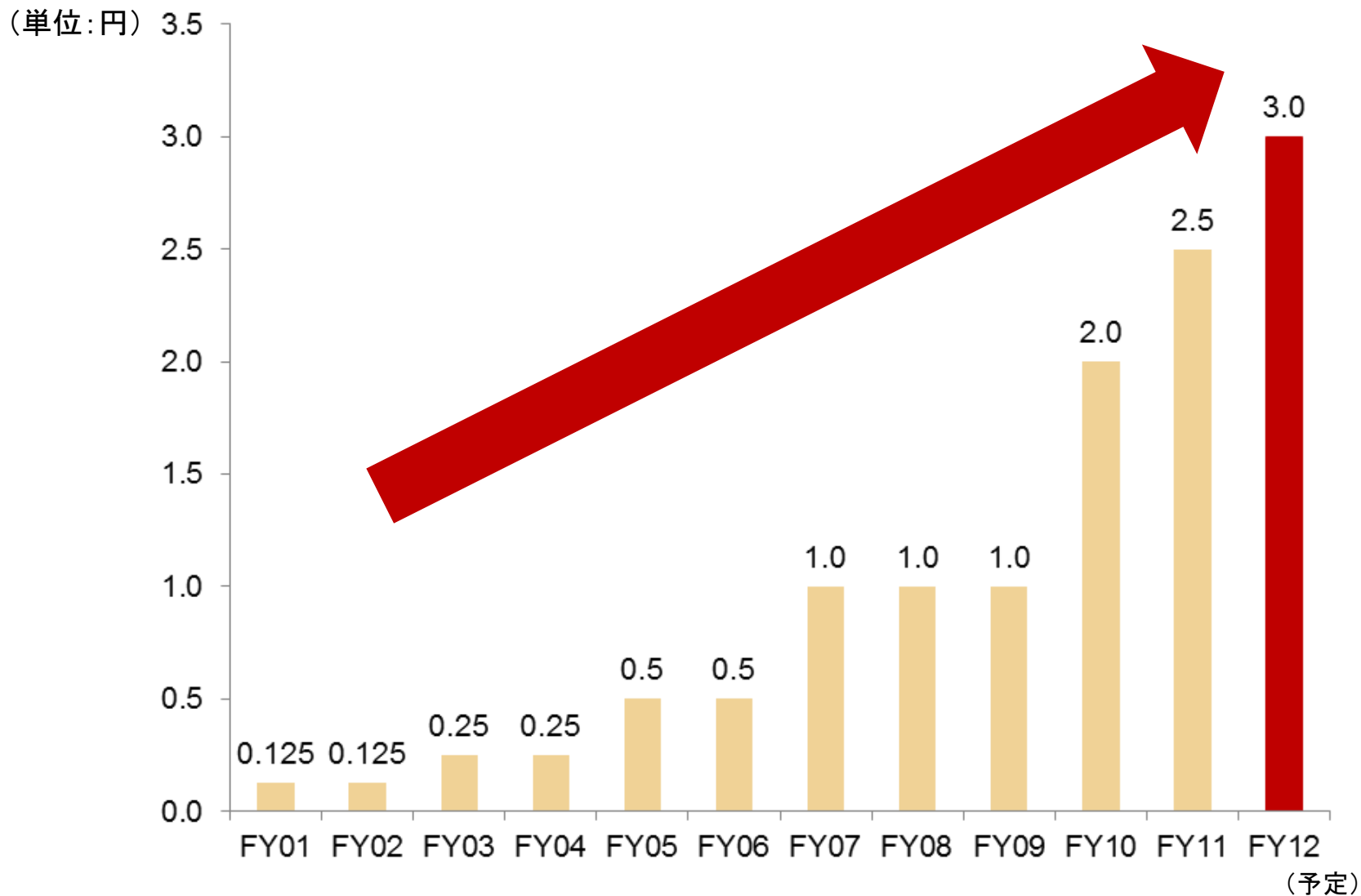
# バランスシートの改善

- 楽天カード(2011年)及びPlay.com(2012年)の事業再編、減損損失を経てもバランスシートは改善



\*: 外部金融機関からの有利子負債 = 社債 + CP + 短期借入金 + 長期借入金

# 一株当たり配当金(株式分割補正後)

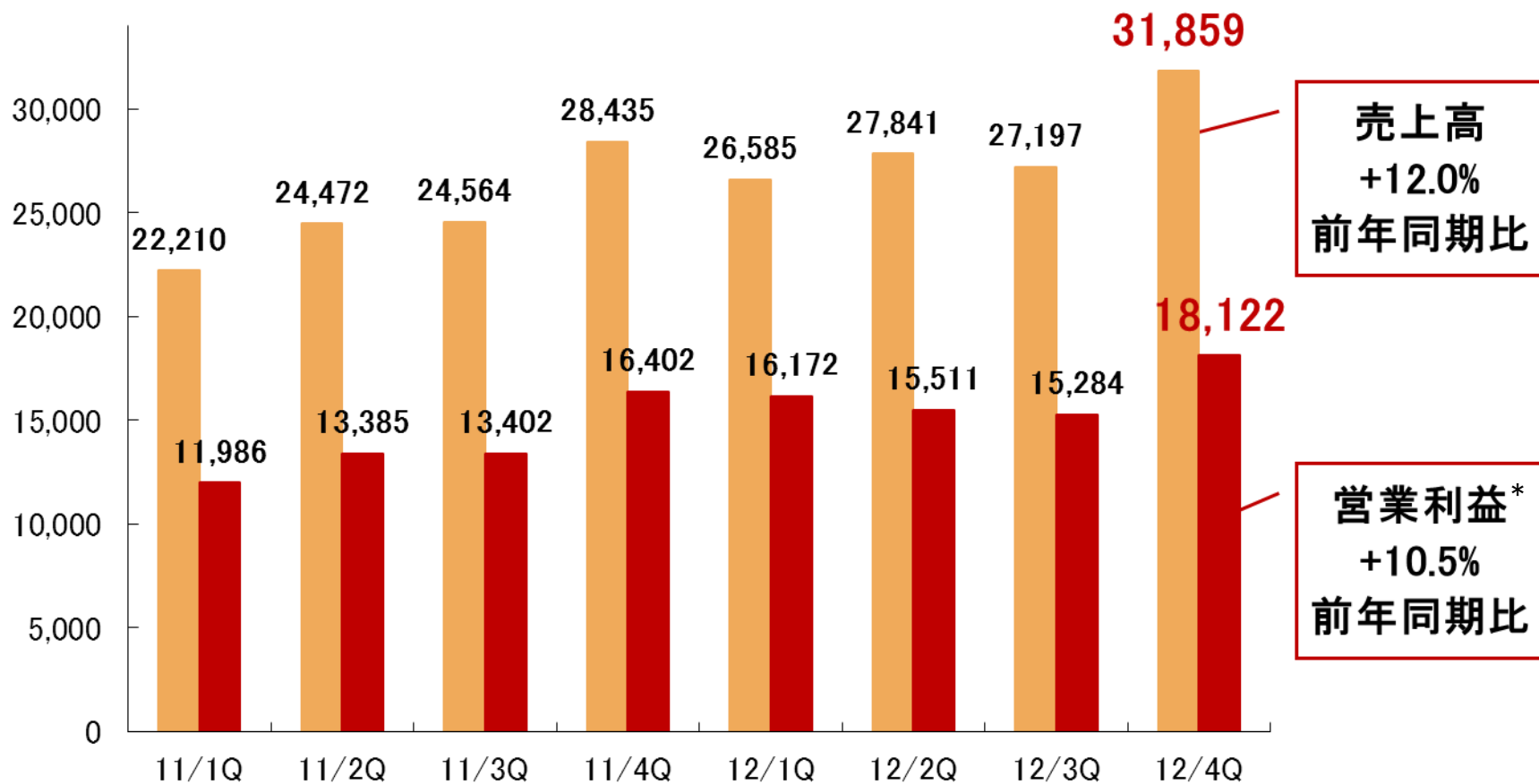


## 7 インターネットサービス

# 楽天市場 四半期業績推移

(単位: 百万円)

■ 売上高 ■ 営業利益



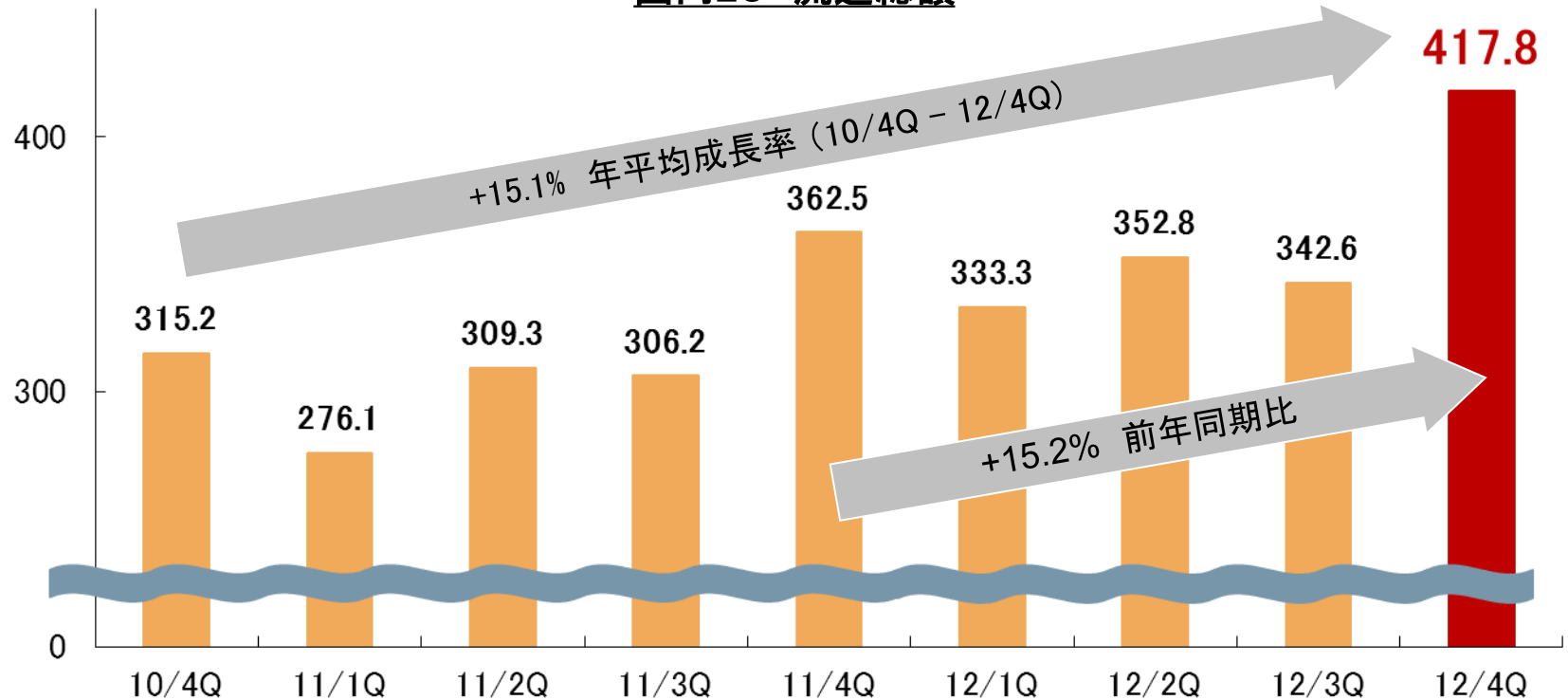
\*: 2011年はポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用後

# 国内EC流通総額の推移

- 国内EC流通総額: +15.2%(前年同期比)、年平均成長率: +15.1%(10/4Q-12/4Q)
- 楽天市場・ブックス流通総額: +15.4%(前年同期比)、年平均成長率: +15.1%(10/4Q-12/4Q)

(単位: 十億円)

## 国内EC 流通総額

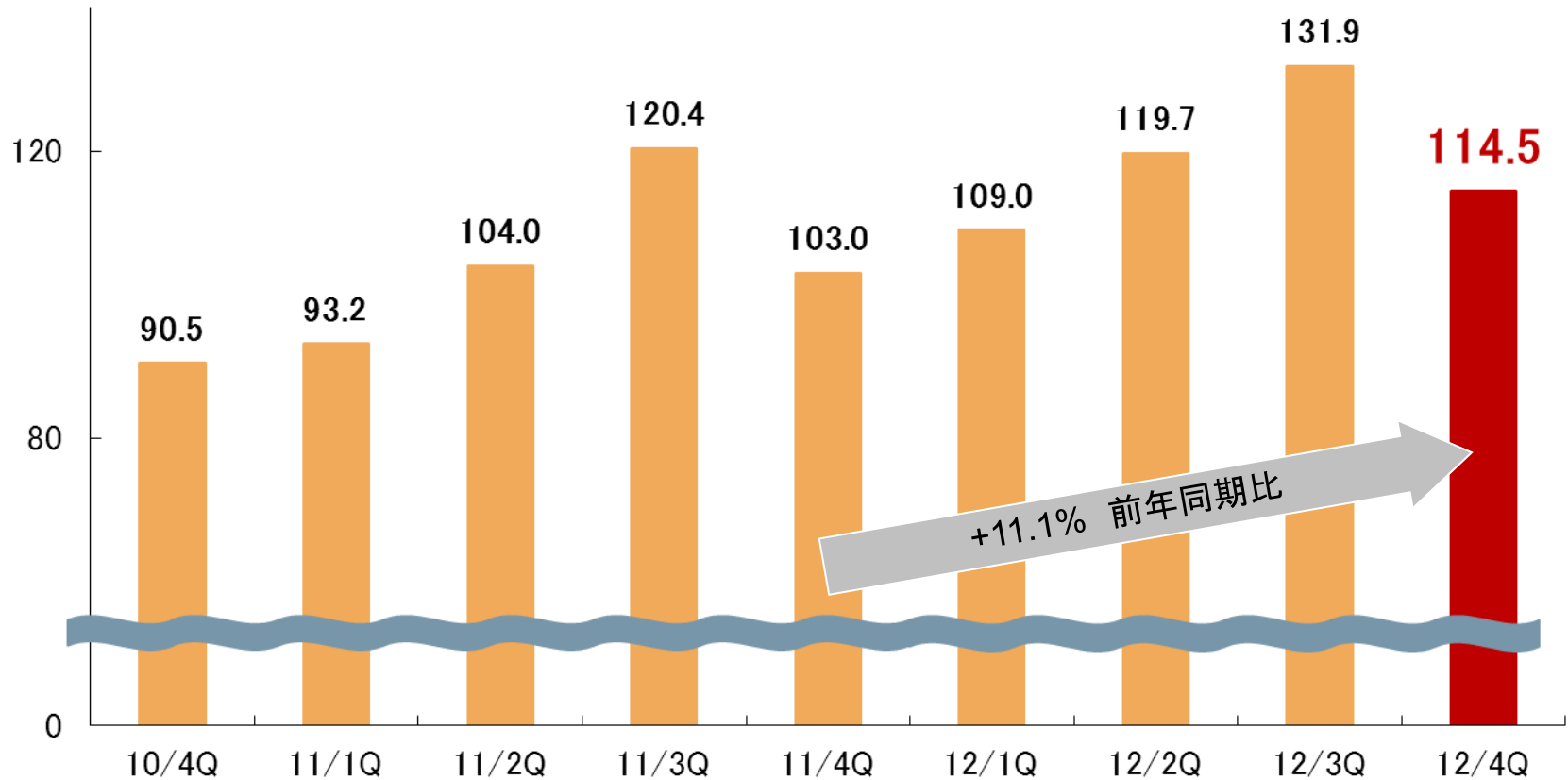


\*: 国内EC流通総額＝モール(通常購入・共同購入)、モバイル、オークション(旧フリマ含む)、ブックス、GORA、ビジネス、ダウンロード、チケット、ネットスーパー、チェックアウト、楽天競馬、toto、ShowTime、メディアレンタル、ダイニング、サロン(12/2Q～)、楽天市場・ケンコーコム(12/3Q～)

# 楽天トラベル 予約流通総額

■ 予約流通総額は11.1%増加(前年同期比)

(単位:十億円)



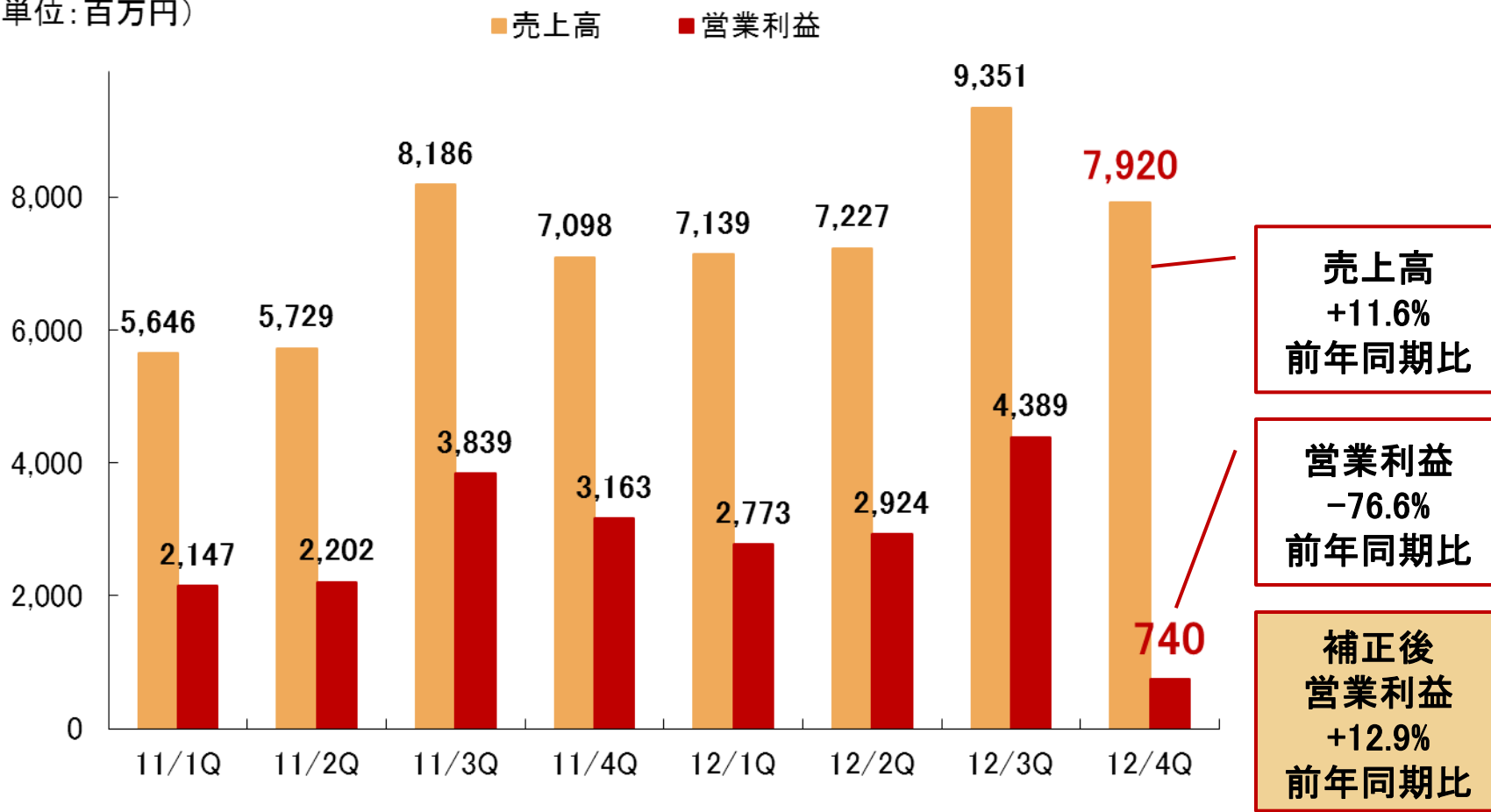
\*3: トラベル予約流通総額=予約受付時に対する流通総額(キャンセル前、税別料金に換算)

=国内/海外施設予約、海外航空券、楽天バスサービス、国内/海外ダイナミックパッケージ、レンタカー、ペットホテル

# 楽天トラベル 四半期業績推移

- 補正後の営業利益は12.9%増 (2012年4Q、前年同期比)(詳細は次頁)
- ダイナミックパッケージ取引に関する費用等を修正したことで営業利益は減少

(単位:百万円)





# 楽天トラベル(株)における費用等修正

- 楽天トラベル(株)におけるダイナミックパッケージの取引(2006年11月～2012年12月)の会計処理につき、一括修正を行った結果、営業費用が2,830百万円増加し、預り金が2,971百万円増加
- 連結決算に及ぼす金額的な重要性が乏しいことから、過去分も含め2012年度第4四半期に一括修正
- 本件については、預り金等の経理処理に誤りが見られたため、楽天(株)内部監査部及び社外専門家を含む調査委員会が、サービス開始時に遡り調査を実施した結果、不正は発見されず
- 2013年1月より楽天(株)経理部において、グループ会社の経理処理等の統制強化を支援する組織を設置済み

## 取引対象時期別影響額

(単位:百万円)

		FY2006-2010	FY2011	FY2012	合計
BS	預り金(負債)	1,228	758	984	2,971
PL	営業費用	1,169	722	937	2,830

## 補正後営業利益

(単位:百万円)

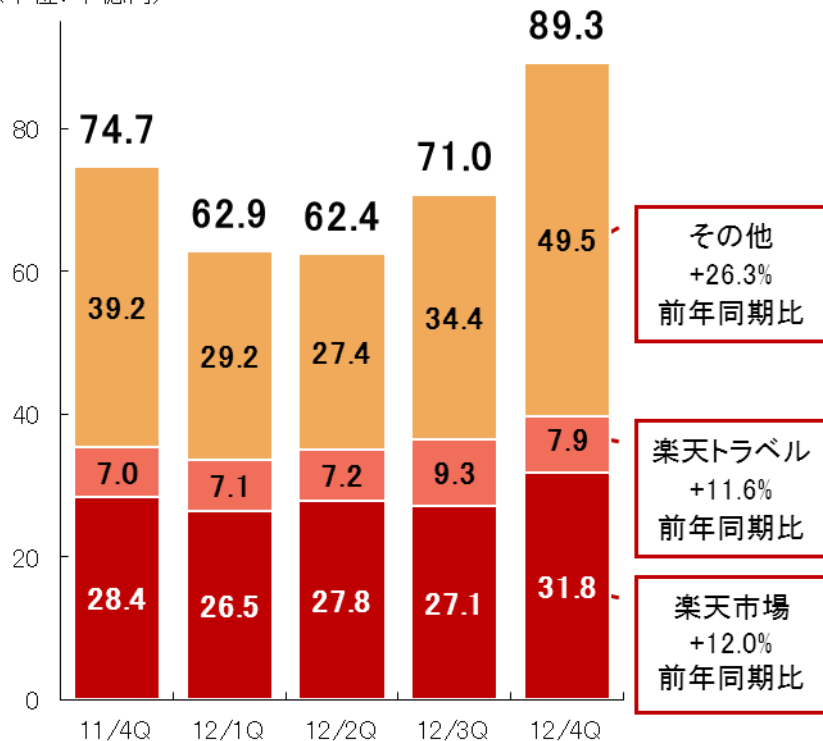
	FY2011	FY2012	YoY	11/Q4	12/Q4	YoY
売上高	26,660	31,639	+18.7%	7,098	7,920	+11.6%
会計上営業利益	11,353	10,828	-4.6%	3,163	740	-76.6%
補正金額	-722	1,892	-	-183	2,624	
補正後営業利益	10,630	12,720	+19.7%	2,980	3,365	+12.9%
補正後営業利益率	39.9%	40.2%	0.3 pt	42.0%	42.5%	0.5pt

# インターネットサービスセグメント（売上高・営業利益）

- 新規連結されたKobo、Play.comの事業モデル転換による赤字、楽天トラベルにおける費用修正等により、営業利益は減少

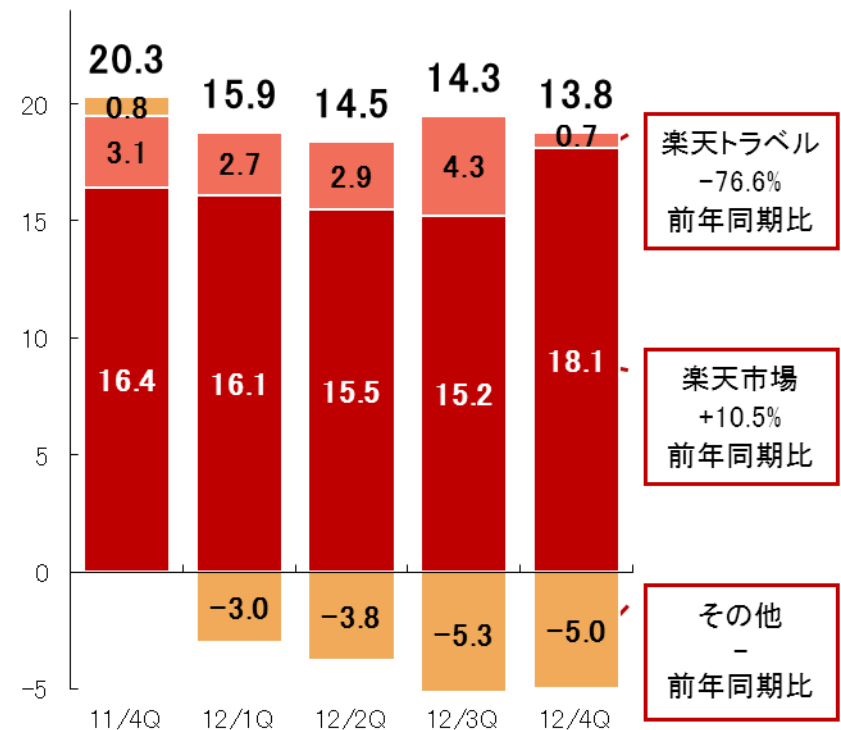
## 売上高\*1

（単位：十億円）



## 営業利益\*1,2

（単位：十億円）



\*1 :ケンコーコムは、従来「調整額」に含まれていたが、12/3Qから遡及してインターネットサービスセグメントに含む

\*2 :11/4Qの営業利益は、ポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用後

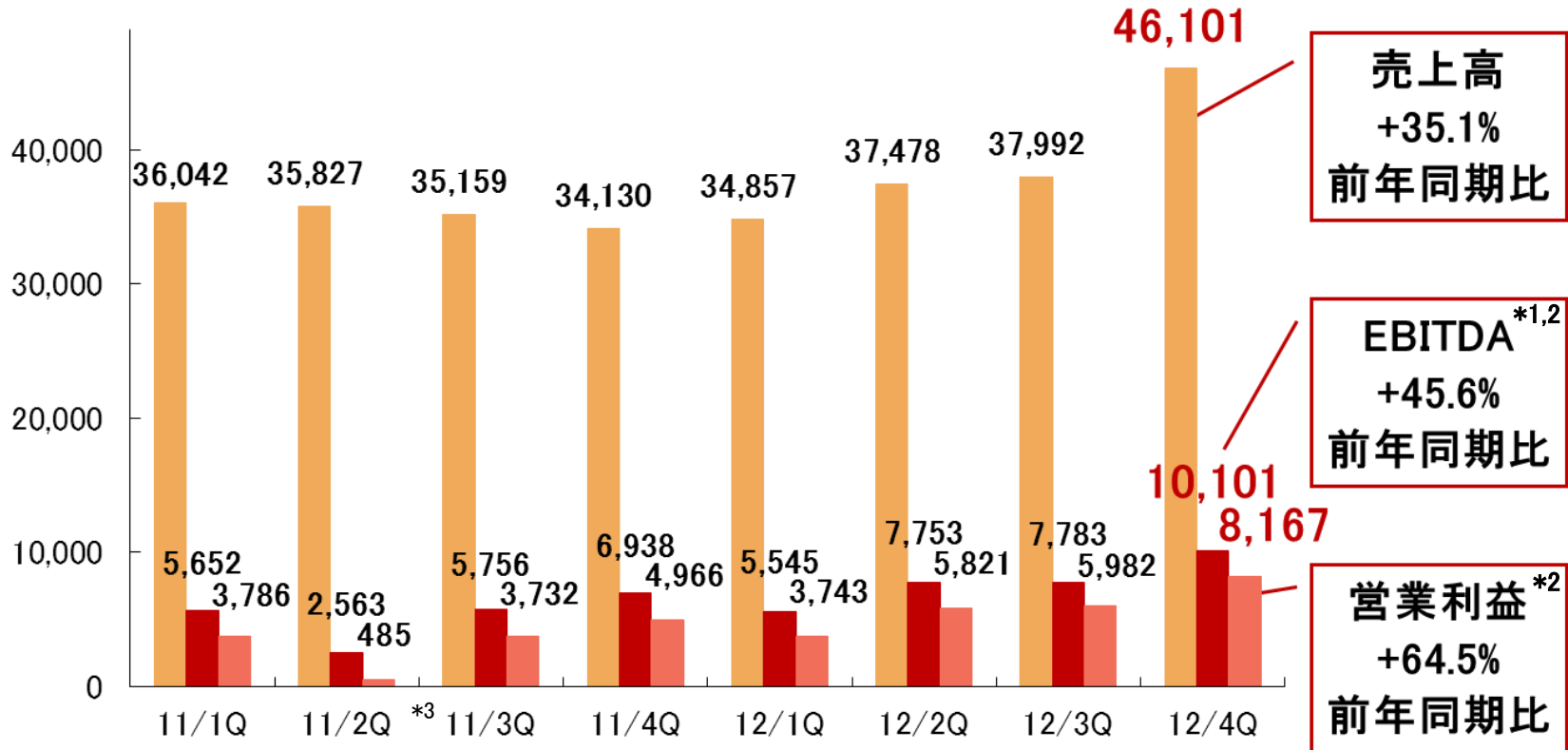
## 8 インターネット金融

# インターネット金融セグメント 四半期業績推移

- カード・銀行・証券事業が大きく伸長
- 楽天Edyは創業以来初の通期営業黒字達成

(単位:百万円)

■ 売上高 ■ EBITDA ■ 営業利益



\*1: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん・無形資産償却費

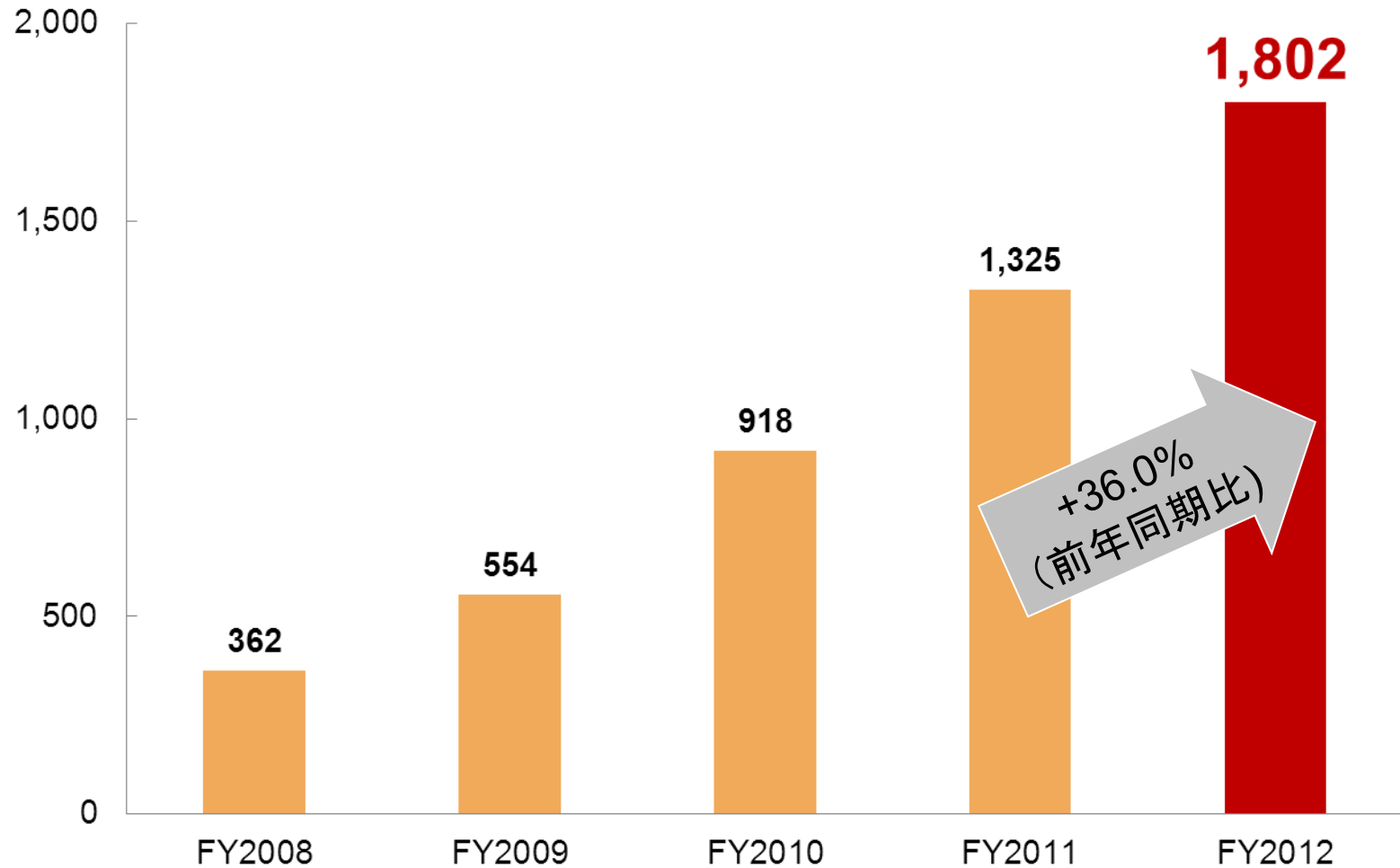
\*2: 2011年の利益はポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用後

\*3: 利息返還損失引当金繰入額の計上による11/2Qの一時的な費用 4,264百万円控除後の営業利益: 4,749百万円

# 楽天カード ショッピング取扱高

■ 楽天カードショッピング取扱高: +36.0% (前年同期比)

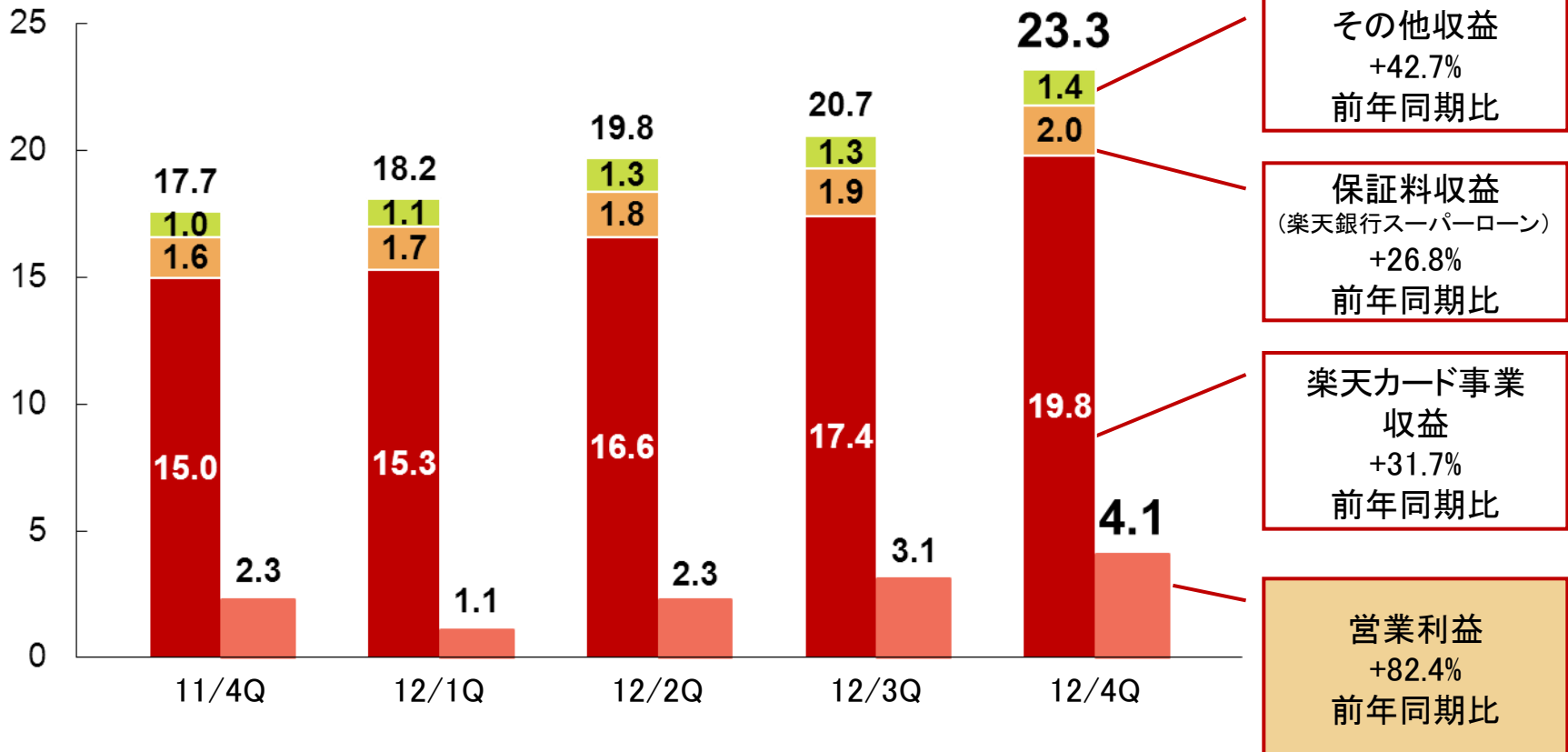
(単位:十億円)



# クレジットカード事業 収益・営業利益

■ 楽天カード事業の成長により、営業利益は前年比+82.4%を達成

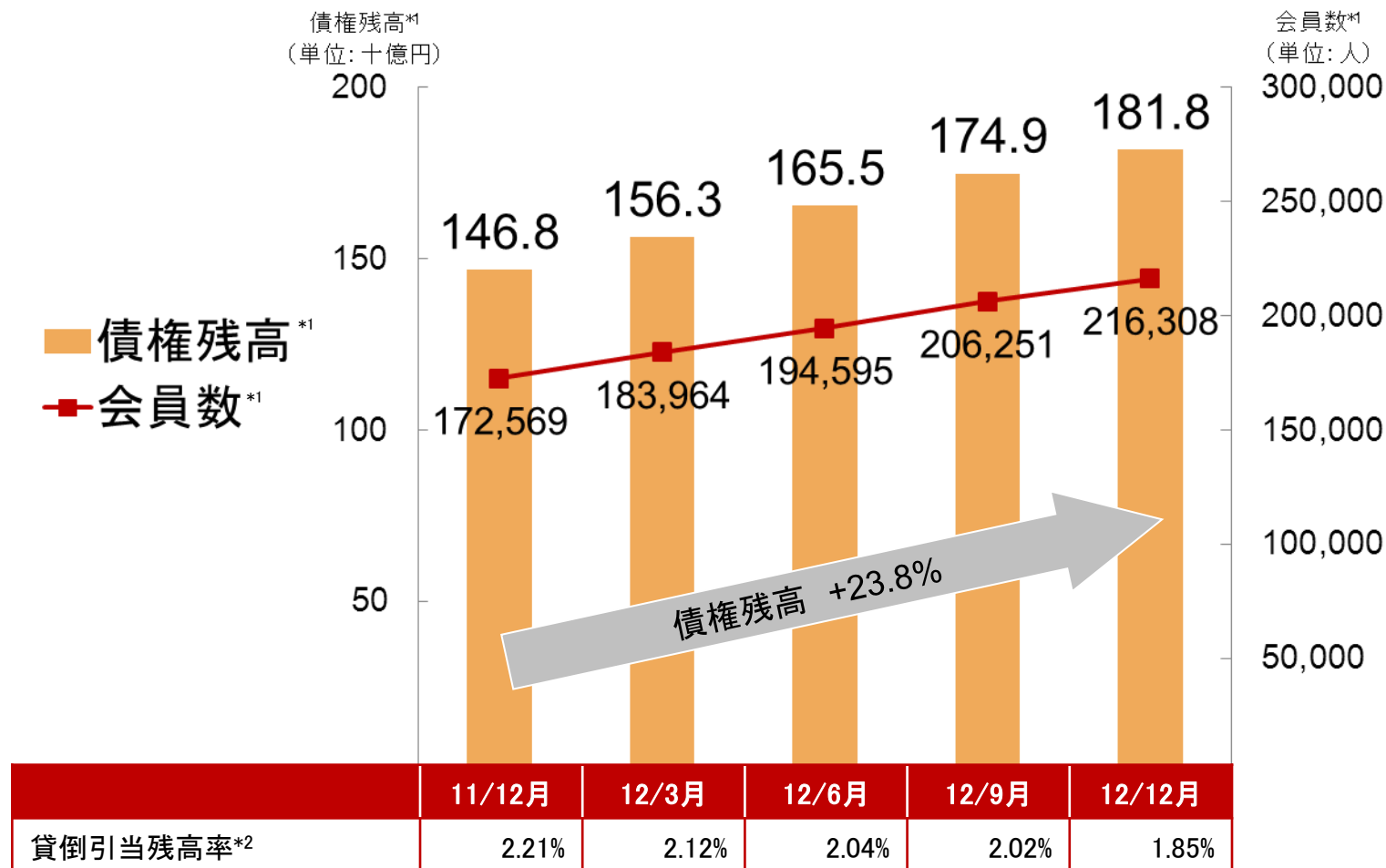
(単位: 十億円)



\*: 2011年の営業利益はポイント費用に係る会計方針の変更を遡及適用後

# 『楽天銀行スーパーローン』 債権残高の推移

- 債権残高が順調に増加する一方(前年同期比:+23.8%)、貸倒引当金率は低下



\*1: 債権残高及び総会員数ならびに貸倒引当金については楽天銀行(株)と楽天カード(株)の保証分の合計

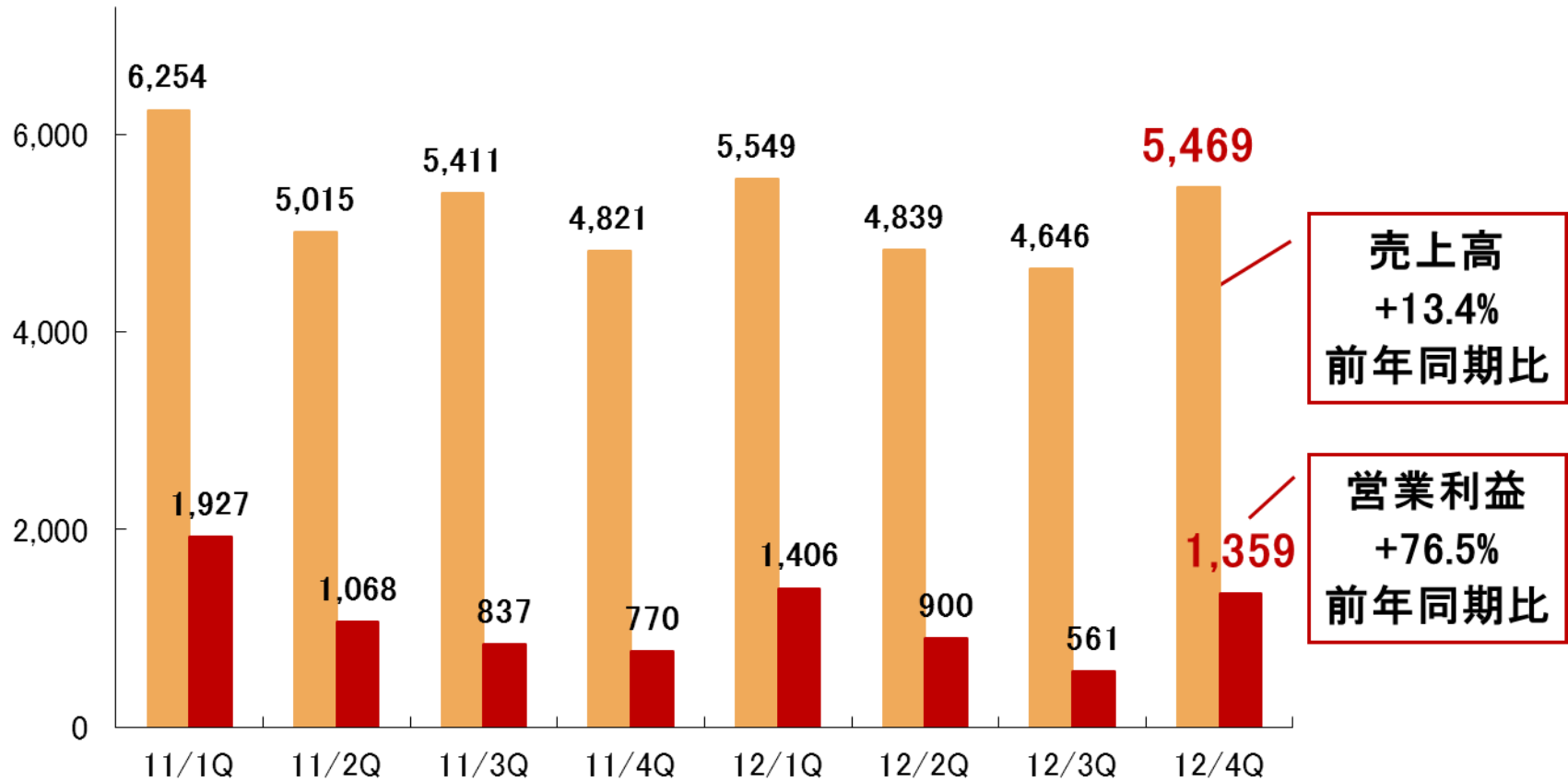
\*2: 貸倒引当残高率=引当残高÷期末債権残高

# 楽天証券 四半期業績推移\*

■ 国内市場の活性化により、営業利益は大幅増:+76.5%（前年同期比）

（単位：百万円）

■ 売上高 ■ 営業利益



\*: 11/3Qより楽天証券(連結)業績を記載。11/2Qまでは楽天証券(単体)ベース。

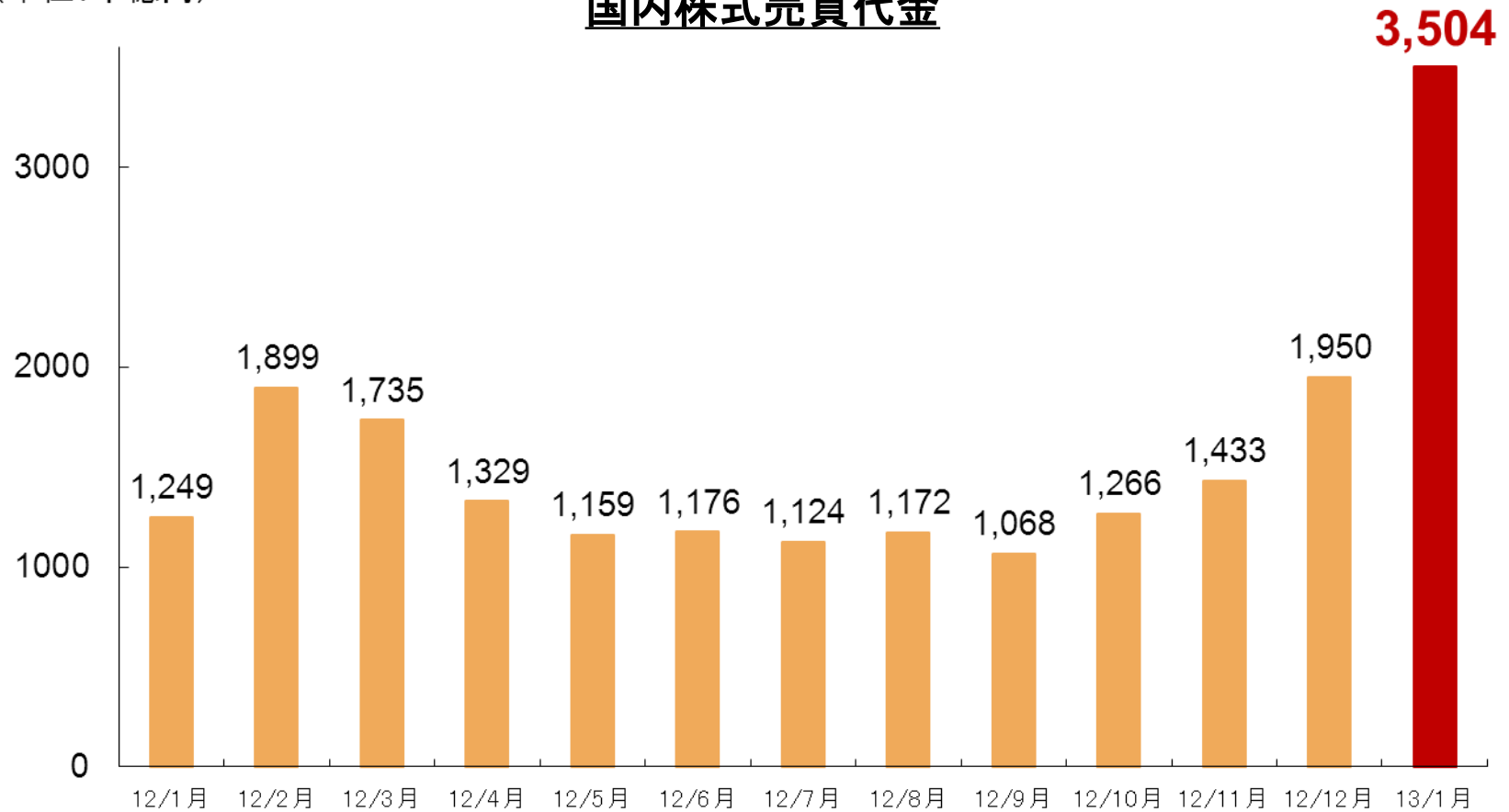


# 楽天証券 国内株式売買代金推移

- 国内株式売買代金は、市況の活況と信用取引規制緩和により大幅に増加

(単位:十億円)

## 国内株式売買代金



# アイリオ生命のブランド変更

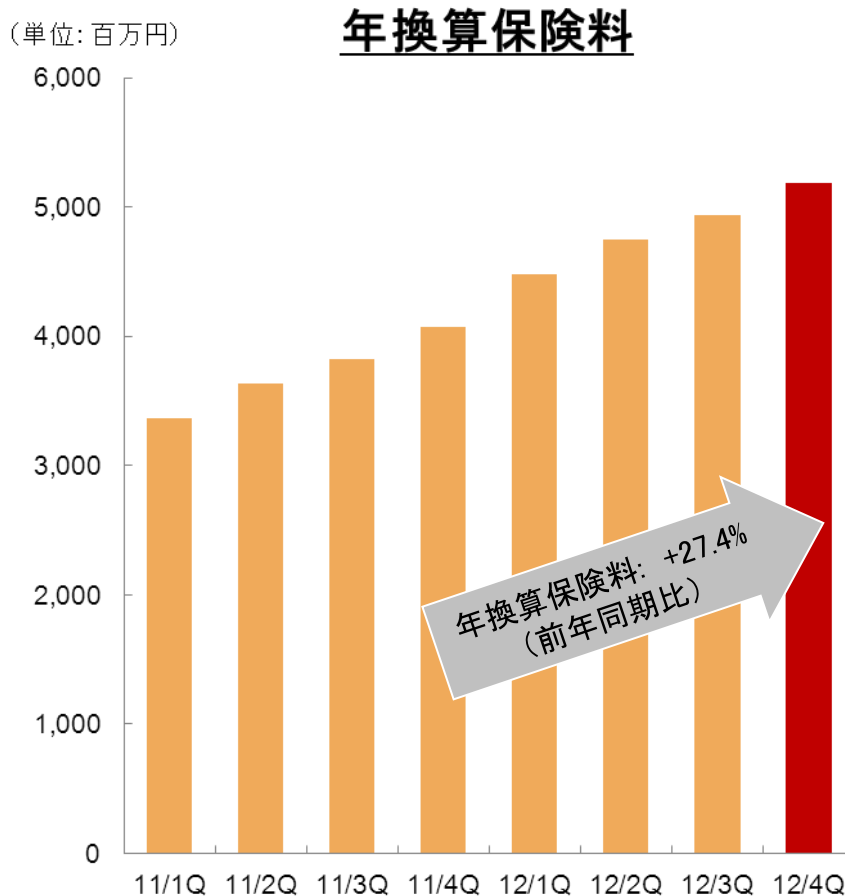
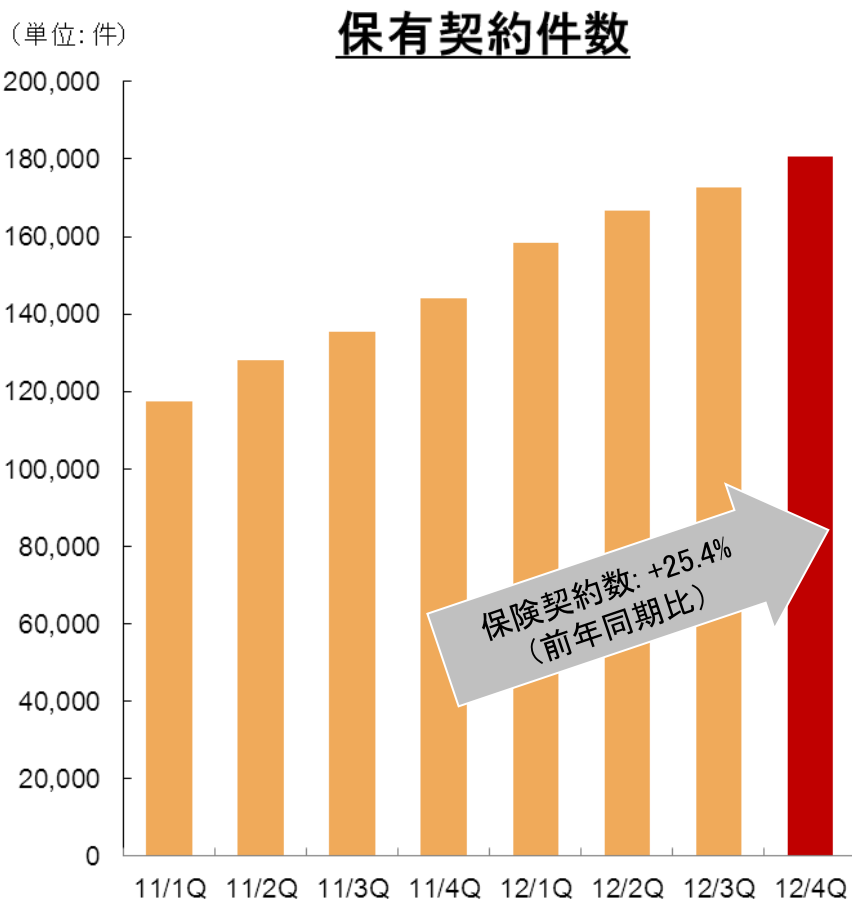
- 楽天生命保険へ商号変更予定
  - 関係当局の認可を前提に、4月1日を予定



# アイリオ生命保険

## 生命保険の契約件数・保険料の状況

- 生命保険事業では、保有契約件数が着実に増加
- インターネット販売に向けた準備を本格化



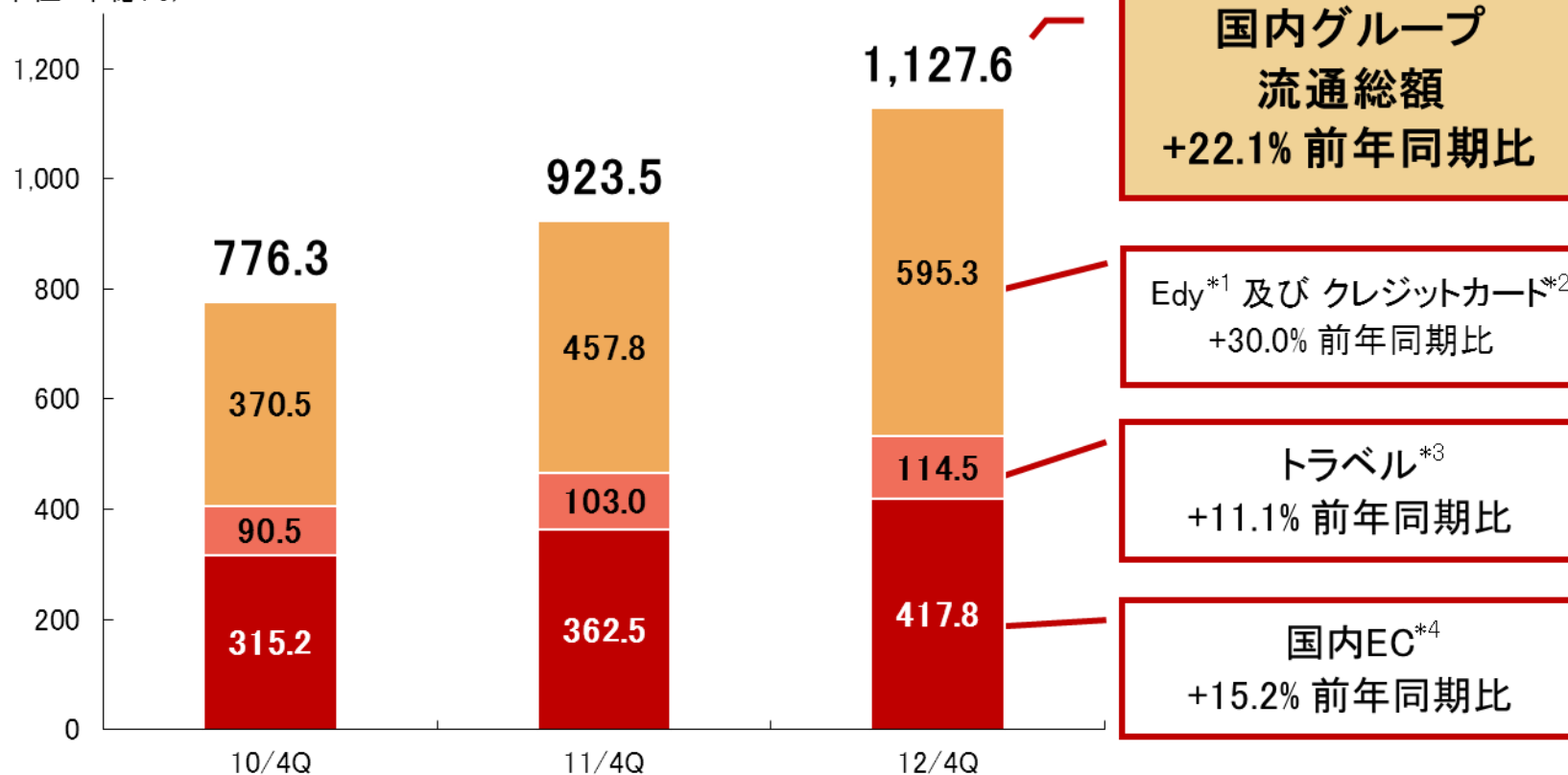
\*: 旧共済部分を含めず。連結決算上の数字とは異なる。

## 参考資料

- その他参考資料
- アイリオ生命連結化の影響

# 国内グループ流通総額四半期推移 (カード、電子マネー含む)

(単位: 十億円)



\*1: Edy決済取扱高=電子マネーEdyにより決済された金額(モバイル(おサイフケータイ)及びカード)

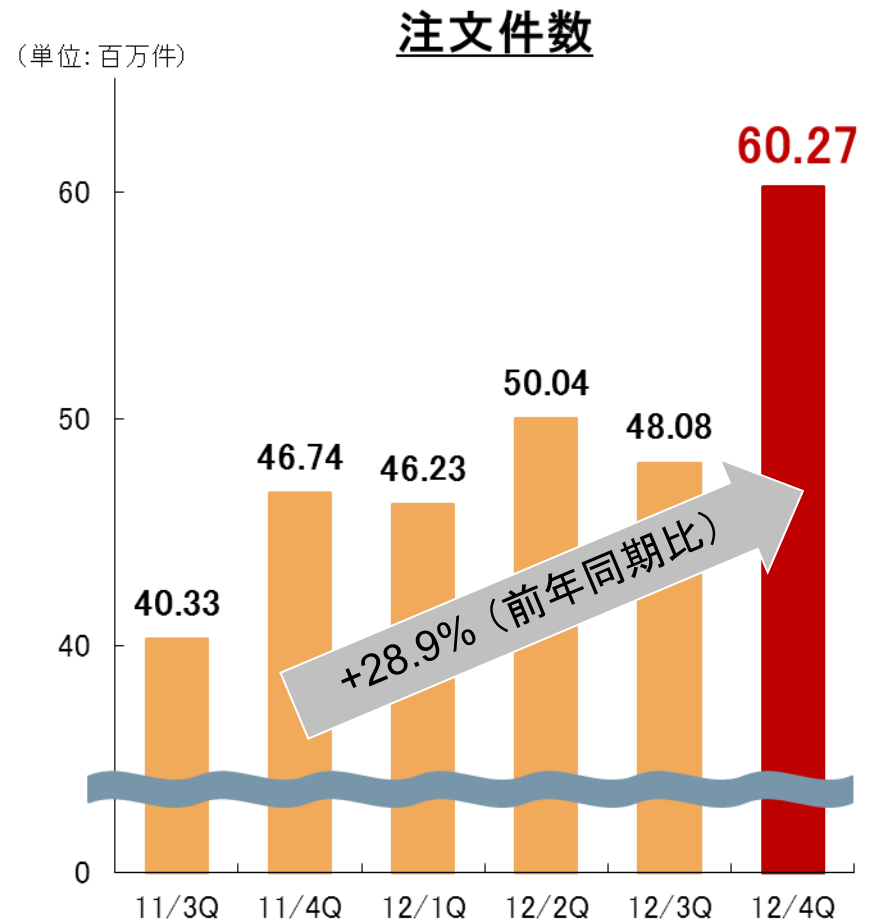
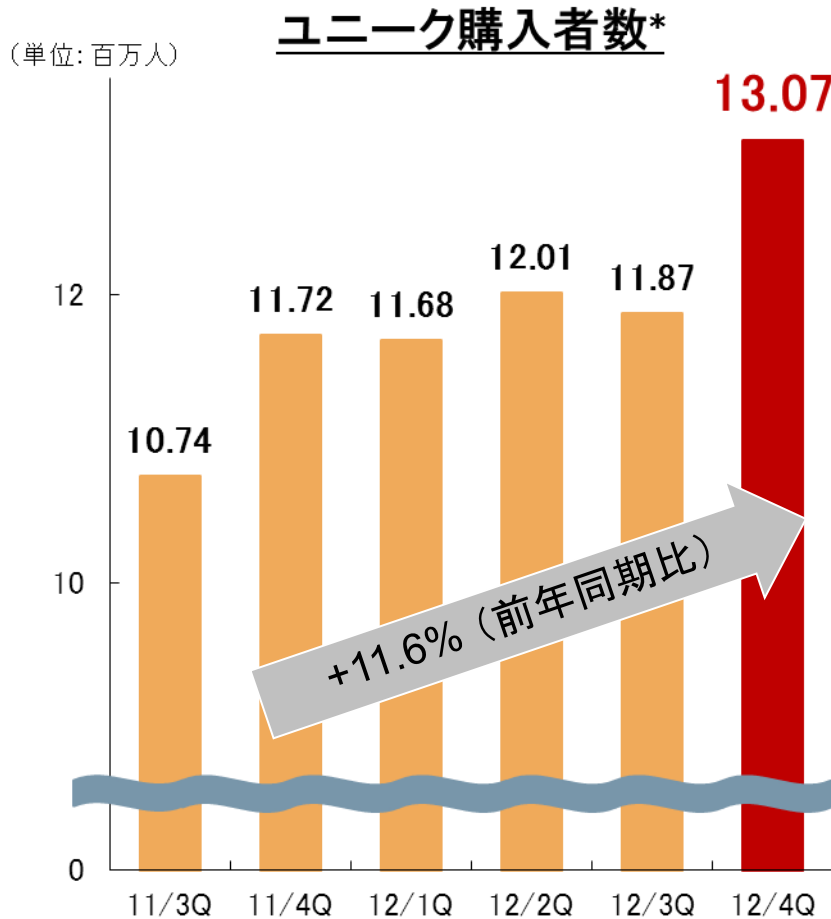
\*2: クレジットカード・ショッピング取扱高=クレジットカードのショッピング取扱高(楽天グループのサービス利用を含む)

\*3: トラベル予約流通総額=予約受付時に対する流通総額(キャンセル前、税別料金に換算)

=国内/海外施設予約、海外航空券、楽天バスサービス、国内/海外ダイナミックパッケージ、レンタカー、ペットホテル

\*4: 国内EC流通総額=モール(通常購入・共同購入)、モバイル、オークション(旧フリマ含む)、ブックス、GORA、ビジネス、ダウンロード、チケット、ネットスーパー、チェックアウト、楽天競馬、toto、ShowTime、メディアレンタル、ダイニング、サロン(12/2Q~)、楽天マート・ケンコーコム(12/3Q~)

# 楽天市場 ユニーク購入者数\*・注文件数



\*: ユニーク購入者数=当該四半期の間に1回以上楽天市場で商品を購入したユーザーをメールアドレスベースで名寄せした数

# アイリオ生命連結化の影響

- 2012年12月末貸借対照表を連結
  - のれん 70.52億円を認識
  - 無形資産 146.29億円を認識
- 損益計算書は、2012年11月から12月までの2か月分を連結

2012年度  
第4四半期

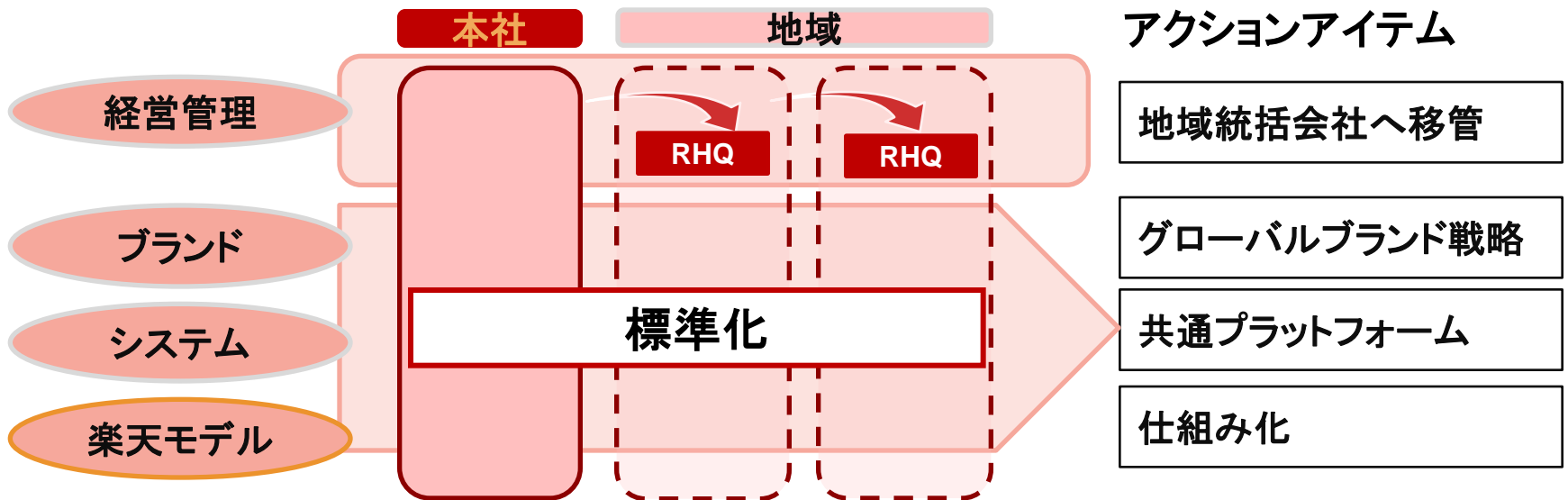
	PL影響(百万円)	セグメント区分
収益	4,469	インターネット・ファイナンス
のれん償却費	52	調整額
無形資産償却費	157	インターネット・ファイナンス
営業利益	93	インターネット・ファイナンス
段階取得差益	2,978	特別項目

2013年度  
以降

- IFRS移行に伴い、のれんの定期償却は中止
- 無形資産の償却は継続
  - 2013年度では、約8億円の見込み

# 楽天モデルの展開

- 地域統括会社(RHQ)を設置し、本社機能を現地に移管するとともに、グローバルに標準化を推進





# グループシナジー

EC事業

**R** Rakuten.com  
Shopping

**R** Rakuten  
Loyalty

ロイヤルティ  
ポイント

**R** Rakuten  
LINKSHARE™

パフォーマンス  
マーケティング

**R** Rakuten  
play.com

Groupe  
Alpha Direct Services

フルフィルメント

**R** Rakuten group  
PRICEMINISTER

kobo

デジタル  
コンテンツ

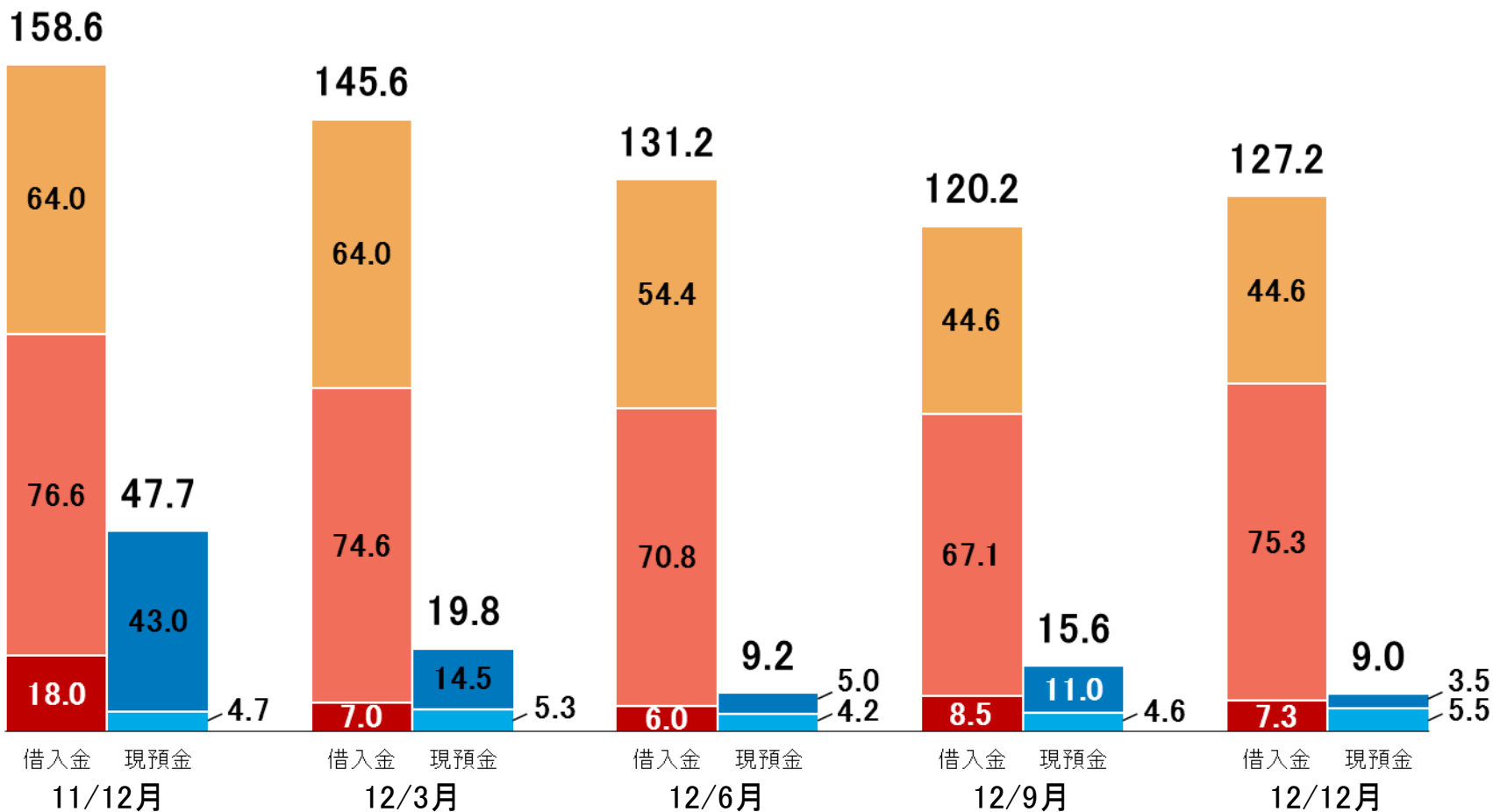
**R** Rakuten group

wuaki.tv  
Tu videoclub en casa

## 財務の状況

# 楽天(単体)の 借入金及び現預金の推移 (単位:十億円)

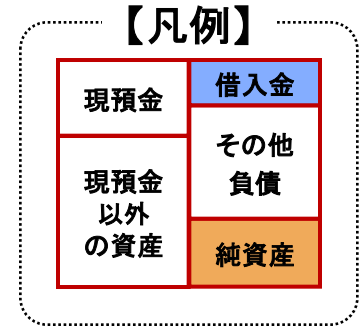
■ 運転資金 ■ M&A ■ カード事業への投融資 ■ 現金・預金 ■ 譲渡性預金



# 楽天グループのバランスシート概要 (2012年12月末、単位:十億円)

## 楽天(連結)

現預金 267.5	外部 借入金 306.0
現預金 以外の 資産 1840.8	銀行業 に おける 預金 808.0
	証券業 負債 340.7
	その他 負債 391.2
	純資産 262.4



## 楽天銀行(連結)

\* 借入金50億円は、  
楽天(株)から

145.9	5.0
751.1	銀行業 に おける 預金 814.3
	その他 負債 27.7
	50.0

## 楽天(単体)

5.5	127.2
532.7	108.2
	302.8

## 楽天カード(株)

\* 借入金の内、746億円  
は、グループ内から

31.8	208.8
372.9	156.6
	39.3

## 楽天証券(単体)

\* 借入金の内、170億円  
は、グループ内から

27.3	57.3
410.4	344.6
	35.8

## アイリオ生命

21.4
------

総資産  
2,108.4

総資産  
538.3

総資産  
897.0

総資産  
404.7

総資産  
437.8

総資産  
45.8

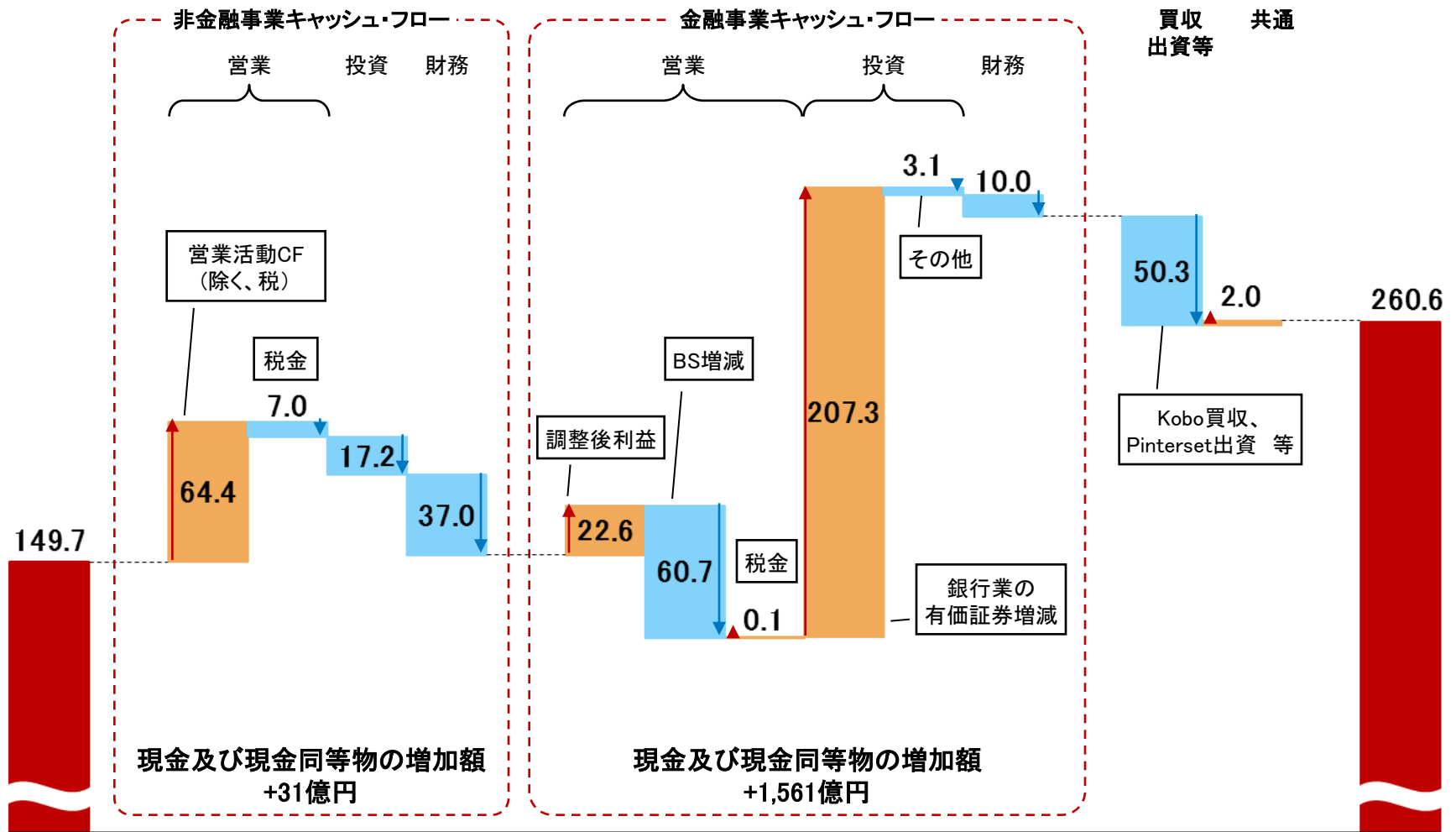
\*1: 楽天(単体)、楽天銀行(連結)、楽天カード(株)、楽天証券(単体)、アイリオ生命は、連結消去前の数字をベースにしたもので、グループ内取引を含む

\*2: 借入金=社債+CP+短期借入金+長期借入金

# キャッシュ・フローの状況：2012年度（単位：十億円）

期首現預金残高  
(2011年12月末)

期末現預金残高  
(2012年12月末)



# キャッシュ・フローの概要：2012年度(1)

2012年1月1日～2012年12月31日

(単位：十億円)

開示科目	連結	金融	非金融	共通
税金等調整前当期純利益	46.6	17.8	28.8	-
減価償却費	21.1	6.9	14.1	-
のれん償却額	7.9	2.4	5.5	-
減損損失	18.6	-	18.6	-
貸倒引当金の増減額(減少)	(4.4)	(4.6)	0.1	-
事業再編損失	4.2	-	4.2	-
その他の損益(益)	0.1	-	-	0.1
売上債権の増減額(増加)	(9.7)	0.0	(9.7)	-
割賦売掛金の増減額(増加)	(98.1)	(98.1)	-	-
資産流動化受益債権の増減額(増加)	(65.5)	(65.5)	-	-
営業貸付金の増減額(増加)	(6.8)	(6.8)	-	-
仕入債務の増減額(減少)	14.5	14.8	(0.3)	-
未払金及び未払費用の増減額(減少)	10.3	6.7	3.6	-
銀行業における預金の増減額(減少)	66.5	66.5	-	-
銀行業におけるコールローンの純増減額(増加)	42.0	42.0	-	-
銀行業における貸出金の増減額(増加)	(33.7)	(33.7)	-	-
証券業における営業債権の増減額(増加)	(54.3)	(54.3)	-	-
証券業における営業債務の増減額(減少)	45.1	45.1	-	-
証券業における有価証券担保借入金の増減額(減少)	8.7	8.7	-	-
その他	6.2	6.3	(0.0)	-
<b>小計</b>	<b>19.5</b>	<b>(45.6)</b>	<b>65.1</b>	<b>0.1</b>
営業保証金の支払額	(0.9)	(0.9)	-	-
営業保証金の受取額	8.4	8.4	-	-
法人税等の支払額	(6.9)	0.1	(7.0)	-
その他	(0.6)	-	(0.6)	-
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>19.5</b>	<b>(37.9)</b>	<b>57.3</b>	<b>0.1</b>

\*: 金融／非金融の区分は、概算値

# キャッシュ・フローの概要：2012年度(2)

2012年1月1日～2012年12月31日

(単位：十億円)

開示科目	連結	金融	非金融	共通
定期預金の預入による支出	(6.3)	(6.1)	(0.1)	-
定期預金の払戻による収入	12.4	12.2	0.2	-
銀行業における有価証券の取得による支出	(254.0)	(254.0)	-	-
銀行業における有価証券の売却及び償還による収入	461.3	461.3	-	-
有形固定資産の取得による支出	(5.1)	(1.2)	(3.9)	-
無形固定資産の取得による支出	(19.0)	(6.6)	(12.3)	-
投資有価証券の取得による支出	(14.0)	(5.8)	(8.2)	-
子会社株式の取得による支出	(5.1)	-	(5.1)	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	(37.0)	-	(37.0)	-
その他の支出	(5.7)	(3.1)	(2.5)	-
その他の収入	8.8	7.7	1.1	-
利息及び配当金の受取額	0.3	-	0.3	-
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>136.5</b>	<b>204.1</b>	<b>(67.6)</b>	<b>-</b>
短期借入金の純増減額(減少)	6.8	17.9	(11.0)	-
コマーシャル・ペーパーの増減額(減少)	14.0	9.0	5.0	-
長期借入れによる収入	28.2	16.2	12.0	-
長期借入金の返済による支出	(86.2)	(52.8)	(33.4)	-
社債の償還による支出	(4.8)	-	(4.8)	-
利息の支払額	(1.5)	-	(1.5)	-
配当金の支払額	(3.2)	-	(3.2)	-
その他	(0.2)	(0.3)	0.1	-
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>(47.0)</b>	<b>(10.0)</b>	<b>(37.0)</b>	<b>-</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	2.0	-	-	2.0
<b>現金及び現金同等物の増減額(減少)</b>	<b>110.9</b>	<b>156.1</b>	<b>(47.2)</b>	<b>2.0</b>
現金及び現金同等物の期首残高	149.7	-	-	-
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	0.2	-	-	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	(0.3)	-	-	-
現金及び現金同等物の期末残高	260.6	-	-	-

\*: 金融／非金融の区分は、概算値

## その他参考資料



# のれん残高の内訳(2012年12月末)

## ■ J-GAPPベース

(単位:百万円)

インターネットサービス	LinkShare Corporation	26,911
	Kobo <sup>*1</sup>	16,788
	PriceMinister <sup>*2</sup>	15,749
	Play.com <sup>*3</sup>	3,954
	Buy.com <sup>*4</sup>	0
	その他	18,962
インターネット金融	楽天銀行(株)	30,676
	アイリオ生命保険(株) <sup>*5</sup>	7,000
	その他	8,387
その他		2,626
合計		131,058

\*1: このほか、無形固定資産の残高が13,748百万円

\*2: このほか、無形固定資産の残高が5,683百万円

\*3: このほか、無形固定資産の残高が2,360百万円

\*4: 無形固定資産の残高はゼロ

\*5: このほか、無形固定資産の残高が22,485百万円

# のれん償却額\*の内訳

(単位:百万円)

	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2Q	12/3Q	12/4Q
インターネットサービス	1,007	1,023	1,138	1,280	1,413	1,188	1,339	1,409
インターネット金融	829	825	677	841	597	597	597	649
その他	39	41	41	41	41	41	21	41
合計	1,876	1,890	1,858	2,164	2,053	1,827	1,959	2,100

\*: 連結財務諸表上は販売費及び一般管理費に含む。但し、負ののれん償却費は営業外収益に計上。

# 設備投資\*の実績

(単位:十億円)

		2011年				2012年			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
単体	ハードウェア	0.53	0.39	0.19	0.19	0.69	0.52	0.28	0.20
	ソフトウェア	1.84	1.51	1.48	1.79	1.83	2.37	1.81	1.93
	合計	2.37	1.90	1.67	1.99	2.53	2.89	2.09	2.14
連結	ハードウェア	1.63	1.09	0.74	1.13	1.61	1.33	1.97	1.39
	ソフトウェア	4.44	3.23	3.88	3.86	4.25	5.49	5.22	4.83
	合計	6.07	4.32	4.62	5.00	5.86	6.82	7.20	6.22

\*: 取得ベース(楽天野球団含む)、定額法にて集計

# 楽天(株)単体 BS, PL

## ■ 貸借対照表

## ■ 損益計算書

2012年12月31日

(単位:十億円)

<b>流動資産</b>	<b>93.2</b>	<b>流動負債</b>	<b>129.1</b>
現金及び預金	5.5	買掛金	4.0
売掛金	43.0	短期借入金・社債	26.3
その他の流動資産	45.1	未払金	22.9
貸倒引当金	-0.3	未払法人税等	0.5
		ポイント引当金	25.5
		その他の流動負債	49.7
		<b>固定負債</b>	<b>106.3</b>
		(内 長期借入金・社債)	100.9
		<b>負債合計</b>	<b>235.4</b>
<b>固定資産</b>	<b>445.0</b>	<b>株主資本</b>	<b>300.4</b>
有形固定資産	6.1	資本金	108.2
無形固定資産	16.6	資本剰余金	117.0
投資その他の資産	422.1	利益剰余金	78.7
(内 貸倒引当金)	-0.6	自己株式	△3.6
(内 投資損失引当金)	-1.2	<b>評価・換算差額等</b>	<b>0.9</b>
		その他有価証券評価差額金	0.9
		繰延ヘッジ損益	-
		<b>新株予約権</b>	<b>1.4</b>
		<b>純資産合計</b>	<b>302.8</b>
<b>資産合計</b>	<b>538.3</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>538.3</b>

2012年10月1日～12月31日

(単位:十億円)

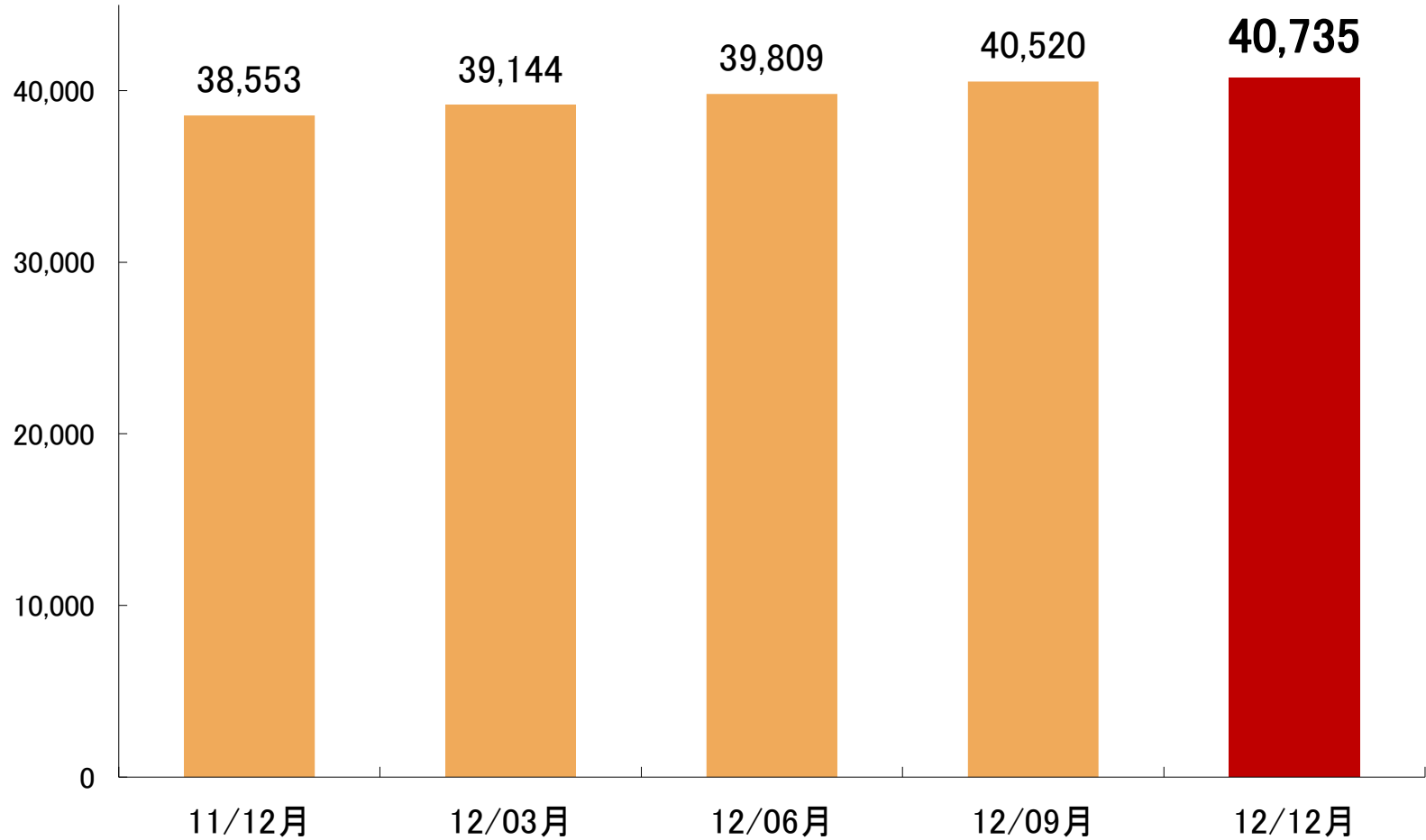
<b>売上高</b>	<b>46.5</b>
<b>売上原価</b>	<b>9.7</b>
<b>売上総利益</b>	<b>36.8</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>20.3</b>
人件費	6.6
広告宣伝費／販売促進費	6.7
減価償却費	1.6
通信費／保守費	1.1
委託費／外注費	4.5
その他	△0.3
<b>営業利益</b>	<b>16.4</b>
営業外収益	0.5
営業外費用	0.5
<b>経常利益</b>	<b>16.5</b>
特別利益	0.3
特別損失	9.5
<b>税引前当期純利益</b>	<b>7.3</b>
法人税、住民税及び事業税	0.0
法人税等調整額	4.4
<b>当期純利益</b>	<b>2.9</b>

\*表記未満切捨て

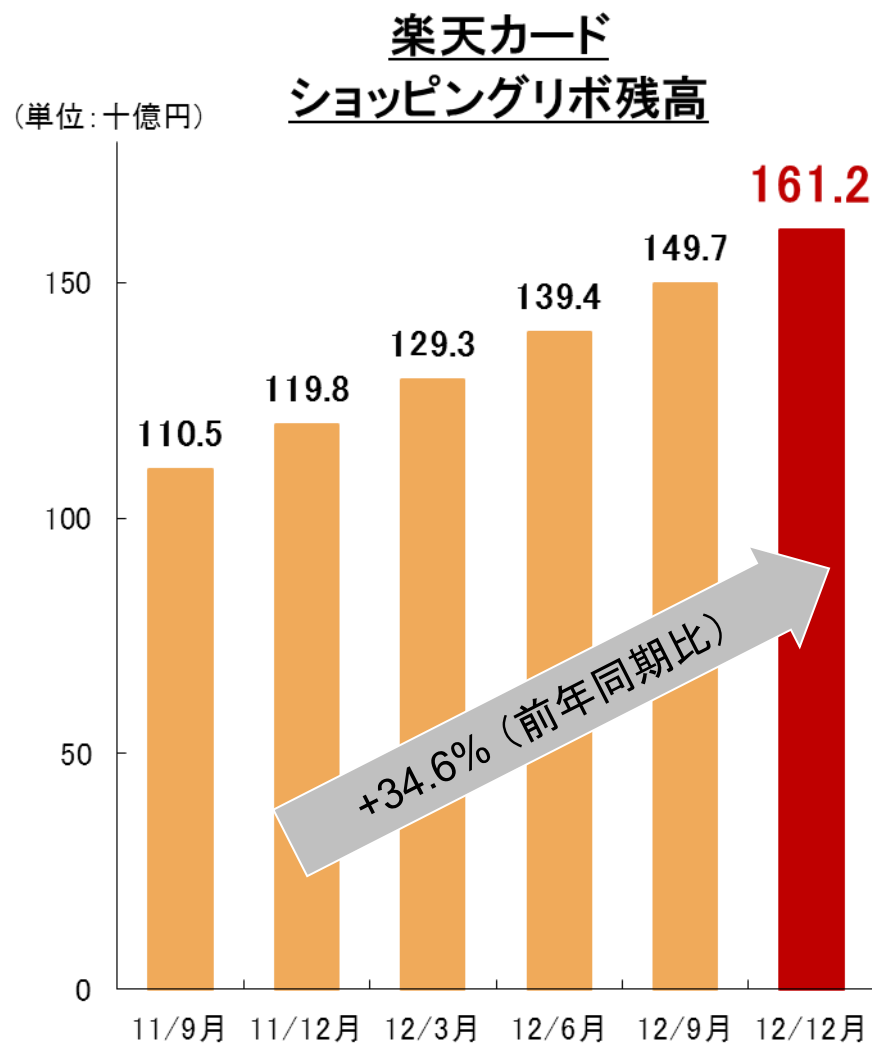
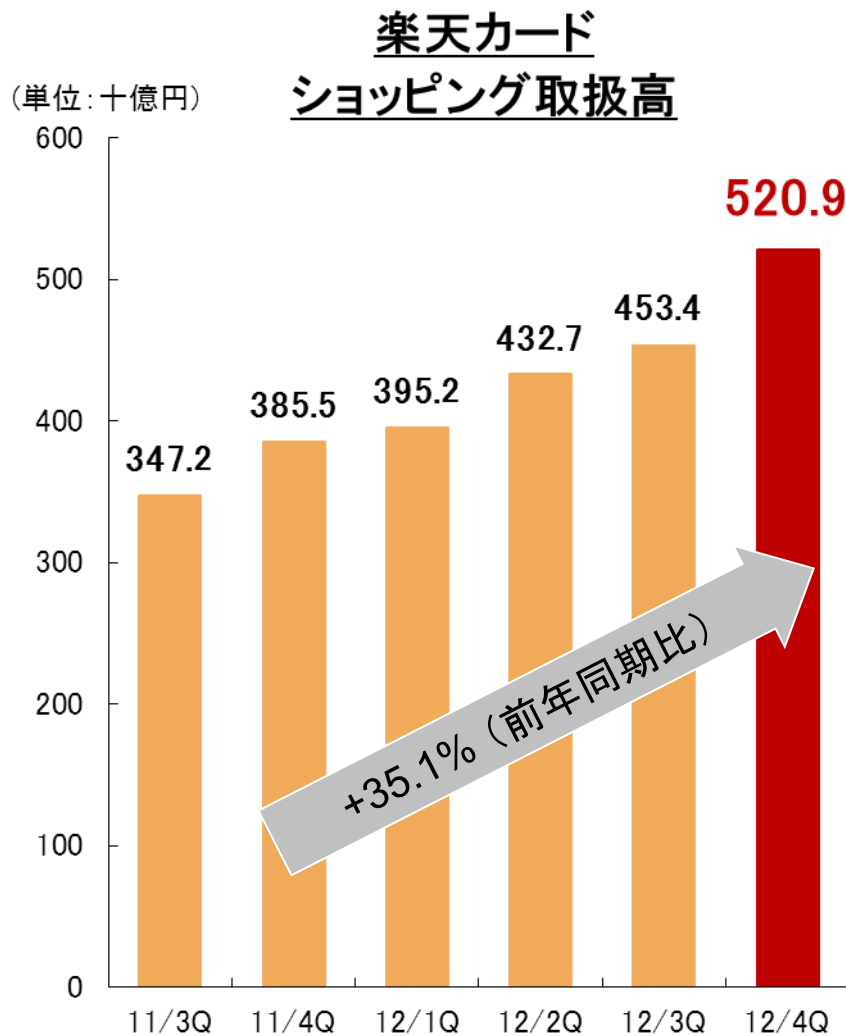
# 出店店舗数の推移

■ 出店店舗数; +5.7%(前年同期比)

(出店店舗数:店)



# 楽天カード ショッピング取扱高、リボ残高(元本)の状況\*



\*: その他のクレジットカードの数値は参考資料に掲載

# クレジットカード事業 営業収益・費用

(単位:百万円)

	11/4Q* <sup>1</sup>	12/1Q	12/2Q	12/3Q	12/4Q
包括信用購入あつせん	10,455	10,903	11,887	12,561	13,981
カードショッピング	10,438	10,886	11,871	12,545	13,965
その他	16	17	16	16	15
融資	915	900	1,025	1,115	1,254
カードキャッシング	848	836	953	1,029	1,145
ローンカード	38	38	44	56	79
その他融資	29	25	27	28	29
保証料(楽天クレジット)	1,636	1,705	1,824	1,947	2,075
その他	4,708	4,722	5,109	5,084	6,063
<b>営業収益 計</b>	<b>17,716</b>	<b>18,231</b>	<b>19,846</b>	<b>20,708</b>	<b>23,374</b>
(流動化時価評価益を含む)	17,415	18,918	19,926	21,951	24,850
人件費	1,264	1,287	1,195	1,322	1,306
一般経費	11,351	12,292	12,557	12,801	14,661
金融費用	1,160	1,282	1,024	978	830
貸倒関連費用	1,637	2,245	2,711	2,409	2,376
<b>営業費用 計</b>	<b>15,413</b>	<b>17,107</b>	<b>17,488</b>	<b>17,511</b>	<b>19,174</b>
(のれん償却費* <sup>2</sup> を含む)	15,963	17,437	17,818	17,841	19,504
<b>営業利益</b>	<b>2,302</b>	<b>1,124</b>	<b>2,357</b>	<b>3,196</b>	<b>4,199</b>
(流動化時価評価益、のれん償却費* <sup>2</sup> を含む)	1,452	1,480	2,108	4,110	5,345
<b>(参考) 楽天カード事業営業収益</b>	<b>15,034</b>	<b>15,398</b>	<b>16,637</b>	<b>17,455</b>	<b>19,807</b>

\*1: ポイントの過年度遡及適用後

\*2: 連結上、内部取引で消去される“のれん償却費”

# クレジットカード事業 取扱高\*

## ■ 取扱高内訳

(単位:百万円)

	11/4Q	12/1Q	12/2Q	12/3Q	12/4Q
<b>包括信用購入あっせん</b>	<b>386,800</b>	<b>396,897</b>	<b>434,403</b>	<b>455,051</b>	<b>522,685</b>
カードショッピング	386,132	396,195	433,731	454,366	522,015
その他	668	702	671	684	670
<b>融資</b>	<b>10,228</b>	<b>11,219</b>	<b>13,800</b>	<b>15,382</b>	<b>16,939</b>
カードキャッシング	9,877	10,741	12,689	13,480	14,650
ローンカード	350	477	1,110	1,902	2,289
<b>その他</b>	<b>4,475</b>	<b>4,401</b>	<b>4,969</b>	<b>4,851</b>	<b>4,731</b>
<b>取扱高合計</b>	<b>401,505</b>	<b>412,518</b>	<b>453,173</b>	<b>475,285</b>	<b>544,357</b>



# クレジットカード事業 営業債権

(単位:百万円)

	11/4Q	12/1Q	12/2Q	12/3Q	12/4Q
<b>包括信用購入あっせん</b>	<b>257,982</b>	<b>265,440</b>	<b>281,586</b>	<b>294,264</b>	<b>348,311</b>
カードショッピング	257,727	265,184	281,370	294,034	348,070
内、カードショッピング流動化	188,833	187,129	225,872	223,913	314,971
(内、オフバランス流動化債権)*	188,833	187,129	185,616	97,360	140,144
(内、オンバランス流動化債権)*	0	0	40,255	126,552	174,827
内、リボ残高(元本)	120,064	129,650	139,724	150,002	161,530
その他	255	256	216	230	241
<b>融資</b>	<b>64,233</b>	<b>63,927</b>	<b>64,274</b>	<b>65,442</b>	<b>66,049</b>
カードキャッシング	18,455	20,069	21,874	23,792	24,970
ローンカード	1,446	1,656	2,421	3,849	5,312
その他(再契約含む)	44,331	42,201	39,979	37,800	35,766
<b>個別信用購入あっせん</b>	<b>476</b>	<b>292</b>	<b>187</b>	<b>134</b>	<b>92</b>
<b>その他</b>	<b>26,089</b>	<b>25,156</b>	<b>24,016</b>	<b>23,166</b>	<b>22,082</b>
信用保証	25,783	24,953	23,873	23,058	22,013
(内、オフバランス)	23,630	22,872	21,890	21,179	20,231
その他(オフバランス)	306	202	143	108	69
<b>営業債権残高合計</b>	<b>348,782</b>	<b>354,816</b>	<b>370,065</b>	<b>383,008</b>	<b>436,537</b>
(オンバランス合計)	136,012	144,612	162,414	264,361	276,091
<b>信用保証(楽天銀行(株)スーパーローン等)</b>	<b>145,350</b>	<b>154,878</b>	<b>164,150</b>	<b>173,660</b>	<b>180,390</b>
(内、信用保証オフバランス)	137,993	147,280	156,215	165,331	171,557
(内、営業貸付金オンバランス)	7,356	7,598	7,935	8,329	8,833

\*: 2012年度より、これまでオフ・バランスされていた流動化債権の一部が、オン・バランス化。財務バランスの最適化を図るため、楽天グループで活用する様々な流動化スキームの内、オン・バランスに比重を置いたスキームが増加。取扱額の拡大に伴い、オン・バランス債権は今後も増加見込。

# クレジットカード事業 貸倒関連指標

## ■ 未収区分別債権残高及び貸倒引当金

(単位:百万円)

	11/4Q	12/1Q	12/2Q	12/3Q	12/4Q
楽天カード 債権残高	277,638	286,885	305,655	321,706	378,361
正常先	271,883	281,046	300,310	316,110	372,671
それ以外(未収4以上)	5,754	5,838	5,345	5,596	5,690
その他 (再契約含む)	42,814	40,425	38,054	35,786	33,668
正常先	30,108	28,964	27,262	25,797	24,689
それ以外(未収4以上)	12,706	11,461	10,792	9,989	8,979
債権残高 小計	320,453	327,311	343,710	357,493	412,030
正常先	301,991	310,010	327,573	341,907	397,360
それ以外(未収4以上)	18,461	17,300	16,137	15,585	14,670
未収4以上債権比率	5.76%	5.29%	4.70%	4.36%	3.56%
有担保	4,762	4,648	4,539	4,390	4,317
<b>営業債権残高 合計</b>	<b>325,215</b>	<b>331,959</b>	<b>348,249</b>	<b>361,883</b>	<b>416,348</b>
貸倒引当金残高*1	21,408	20,661	19,631	18,776	17,791
引当率	6.6%	6.2%	5.6%	5.2%	4.3%
貸倒償却額	2,142	2,335	3,049	2,608	2,909

## ■ 旧楽天クレジット(株) 営業貸付金及び保証債務金額\*2

(単位:百万円)

	11/4Q	12/1Q	12/2Q	12/3Q	12/4Q
営業貸付金残高	7,356	7,598	7,935	8,329	8,833
保証債務金額	137,993	147,280	156,215	165,331	171,557
引当金残高*3	3,243	3,320	3,370	3,536	3,362
貸倒償却額	648	605	507	522	615

\*1: 貸倒引当金残高には震災引当金を含む。2012年9月末以降の残高は0。6月末時点では280百万円。

\*2: 楽天カード(株)(旧楽天クレジット(株)から社名変更)での楽天銀行スーパーローンへの信用保証業務に伴うもの

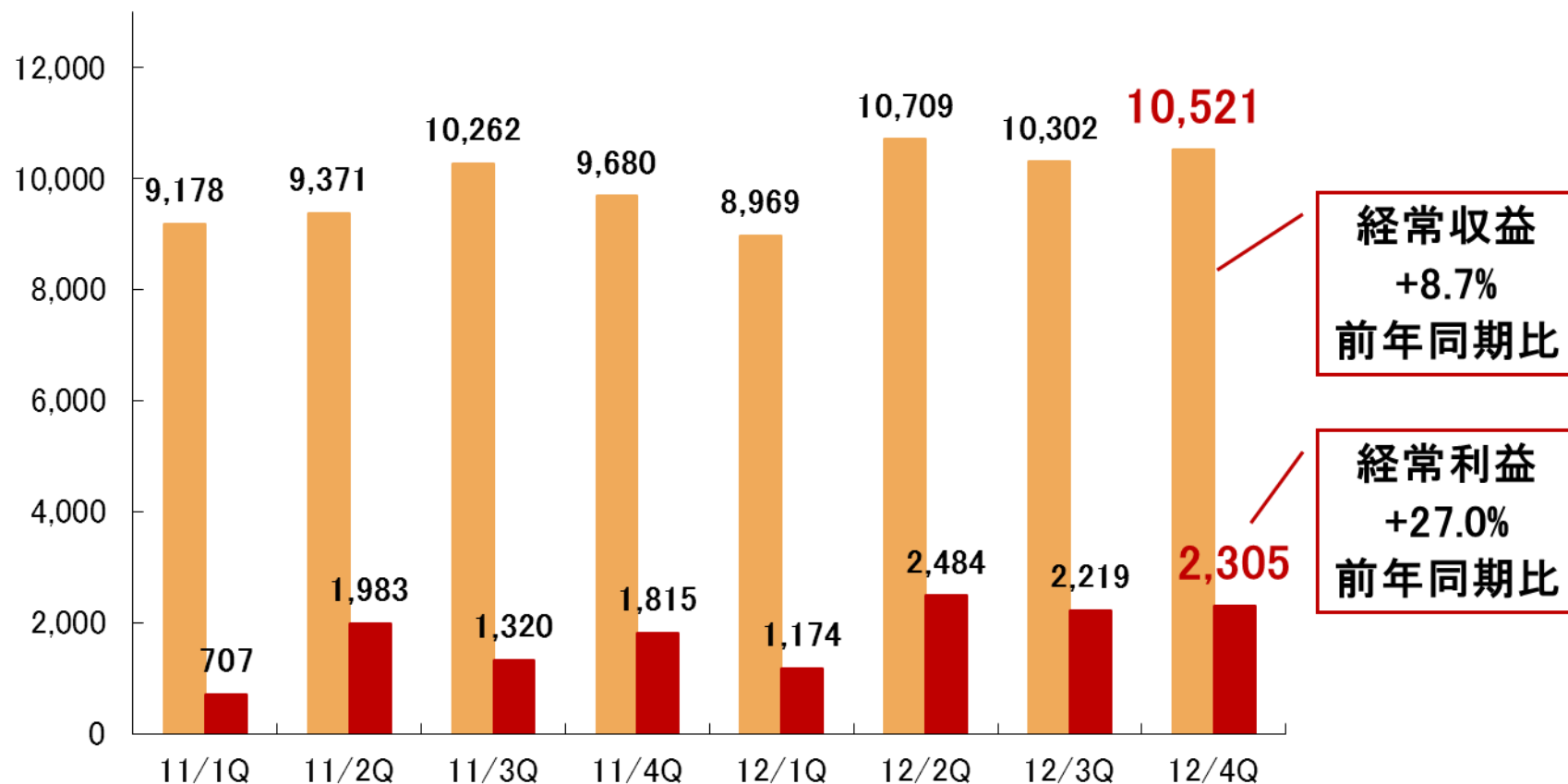
\*3: 引当金残高には震災引当金を含む。2012年12月末時点での残高は0。2012年9月末時点での残高は、329百万円。

# 楽天銀行 四半期業績推移

- 『楽天銀行スーパーローン』の利益貢献に加え、国債売却益\*が発生

(単位:百万円)

■ 経常収益 ■ 経常利益



\*: 楽天銀行の国債売却益の連単簿価差異額は、連結セグメント上では「調整額」に含まれる

# 楽天銀行(連結) 業績の推移

(単位:百万円)

	11/4Q	12/1Q	12/2Q	12/3Q	12/4Q	YoY
資金運用収益	4,978	5,043	5,205	5,481	5,803	+16.6%
貸出金利息	3,446	3,569	3,805	4,047	4,321	+25.4%
有価証券利息	756	742	632	603	552	-26.9%
役務取引等収益	3,591	3,268	3,670	3,463	3,483	-3.0%
その他業務収益	1,057	648	1,786	1,377	1,219	+15.3%
その他経常収益	52	9	46	-20	15	-71.2%
<b>経常収益</b>	<b>9,680</b>	<b>8,969</b>	<b>10,709</b>	<b>10,302</b>	<b>10,521</b>	<b>+8.7%</b>
資金調達費用	583	571	531	542	474	-18.7%
預金利息	562	549	509	520	452	-19.4%
役務取引等費用	2,940	2,947	3,158	3,219	3,425	+16.5%
その他業務費用	122	36	220	-	-	-100.0%
営業経費	4,203	4,238	4,311	4,299	4,298	+2.2%
その他経常費用	14	1	3	21	17	+21.0%
<b>経常費用</b>	<b>7,865</b>	<b>7,794</b>	<b>8,224</b>	<b>8,082</b>	<b>8,216</b>	<b>+4.5%</b>
<b>経常利益</b>	<b>1,815</b>	<b>1,174</b>	<b>2,484</b>	<b>2,219</b>	<b>2,305</b>	<b>+27.0%</b>

# 楽天銀行(単体) 運用資産及び預金の状況

## ■ 運用資産

(単位:十億円)

	2011年12月末 時価残高	2012年12月末 時価残高	増減額	引当金	含み損益 (連結基準)
国債・地方債・公社債	288.4	209.5	-78.9	0.0	0.1
国債	141.0	67.3	-73.6	0.0	0.0
その他 <sup>*1</sup>	147.4	142.1	-5.2	0.0	0.0
貸出金	155.6	189.4	33.7	0.2	0.0
証券化(貸付債権)	236.9	265.6	28.6	0.0	0.3
内、楽天カード証券化商品	113.1	185.3	72.2	0.0	0.0
証券化(不動産)	5.0	2.3	-2.7	0.0	-0.3
ファンド等	4.8	1.3	-3.5	0.0	-0.1
株式等	0.9	0.0	-0.8	0.0	0.0
CDO	2.9	3.0	0.0	0.0	0.0
合計	695.0	671.4	-23.6	0.2	0.0

## ■ 預金(負債)

(単位:十億円)

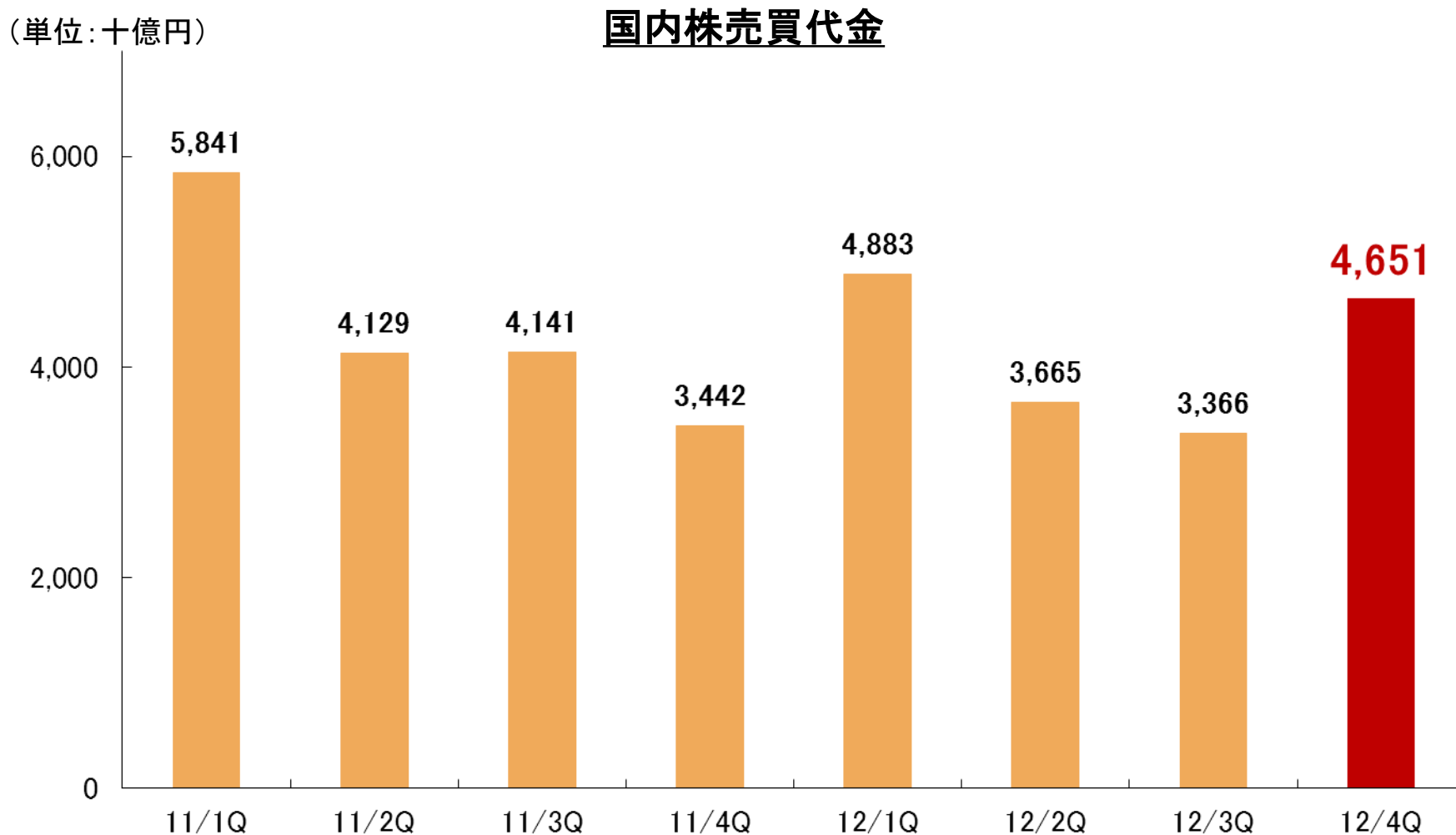
	2011年12月末 残高	2012年12月末 残高	増減額
預金残高合計	749.0	814.3	65.3
普通預金	393.5	450.1	56.5
定期預金	283.8	290.7	6.8
その他預金	71.5	73.4	1.8

\*1: 国債・地方債・公社債のその他には、政府保証債、地方債、公社公団債等を含む

\*2: その他預金には別段預金の他、外貨預金等を含む

# 楽天証券 国内株売買代金推移

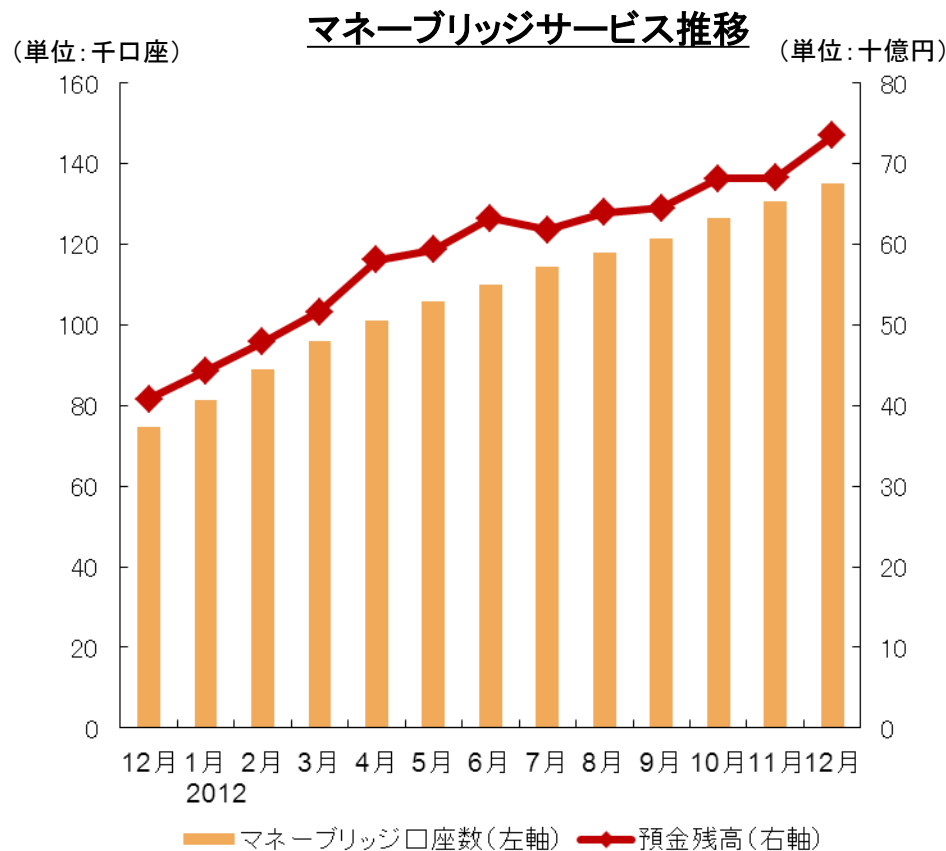
■ 国内市場の活性化により売買代金は大幅増



# 楽天証券

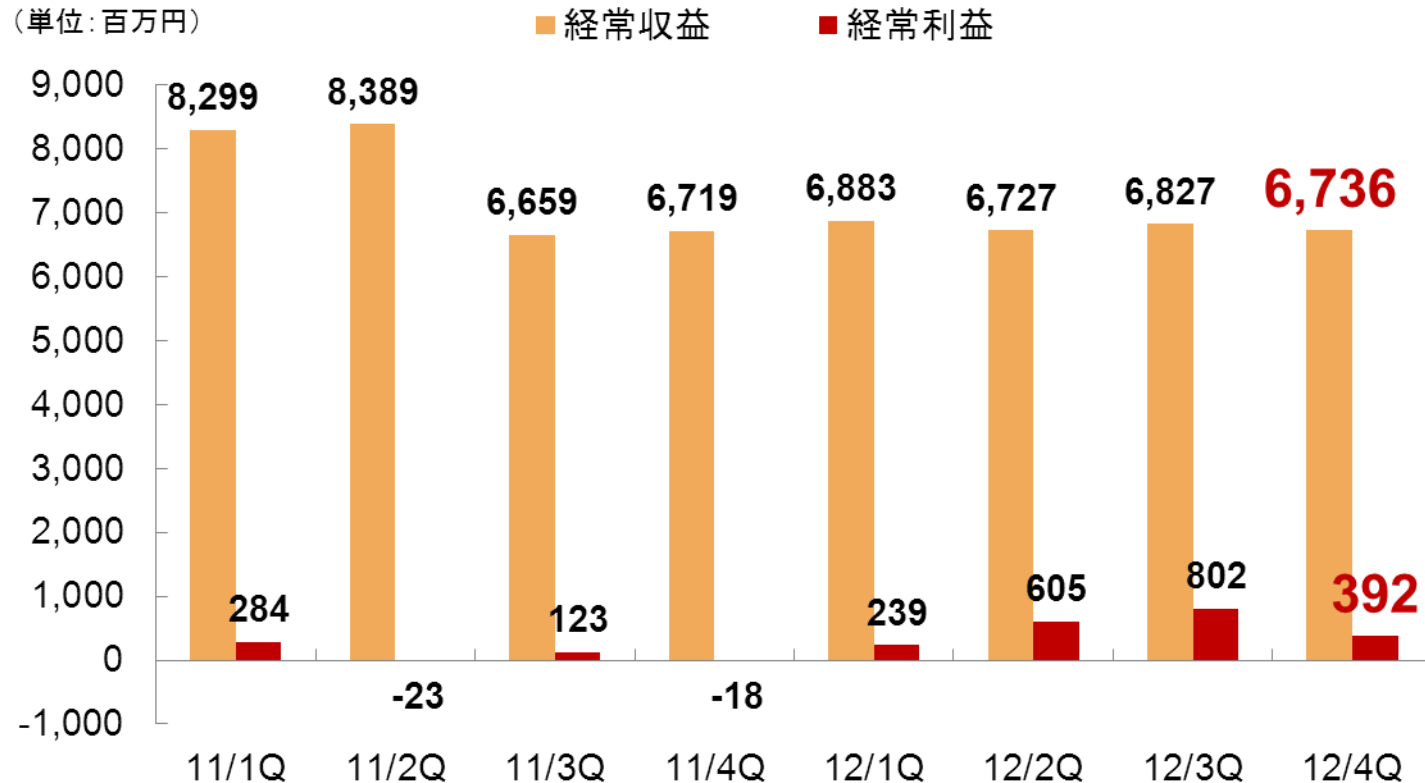
## 投資信託残高推移・マネーブリッジサービス

- 投資信託は順調に残高を積み上げ。2013年1月には楽天銀行からの投資信託販売事業を承継
- 楽天銀行との口座連携サービス「マネーブリッジ」は、更に増加し13万口座を超える



# アイリオ生命 四半期業績推移

- 保険金支払いの多寡により、四半期経常利益は大きく変動
- 2011年2Qに実施した再保険協約解除により、収益性が向上
  - 再保険収入・費用が両建てで減少



\*: 連結損益計算書では、11月から12月までの2ヶ月分のみ取り込み

12/4Q実績は速報ベース。確報値については、2013年2月下旬にアイリオ生命ホームページで開示予定



# アイリオ生命 主要指標

(単位: 件、百万円)

	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2Q	12/3Q	12/4Q <sup>*4</sup>
<b>新契約</b>								
新契約件数	19,407	15,253	11,430	12,790	19,232	13,725	11,563	13,882
年換算保険料	521	402	316	377	561	431	363	435
<b>保有契約<sup>*1</sup></b>								
保有契約件数	647,110	648,309	646,666	646,963	652,521	652,072	650,262	649,449
年換算保険料	27,144	27,073	26,934	26,885	26,994	26,955	26,881	26,854
<b>ソルベンシー・マージン比率<sup>*2</sup></b>	<b>1307.4%</b>	<b>723.9%</b>	<b>868.3%</b>	<b>775.8%</b>	<b>833.8%</b>	<b>916.4%</b>	<b>978.5%</b>	<b>1014.6%</b>
<b>MCEV<sup>*3</sup></b>								<b>37,545</b>
修正純資産								4,051
保有契約価値								33,493

\*1: 2008年8月に継承した共済事業を含む

\*2: 2012年3月末より厳格化された新基準。過去実績についても遡及修正

\*3: 簡易計算ベース

\*4: 2012/4Q実績は速報値

# その他セグメント 2012年度4Q ハイライト

## フュージョン・ コミュニケーションズ (通信)



- 営業利益は398百万円と好調を維持
- クラウドサービス間で連携できる「FUSION iPaaS」を、EC向けに国内で初めて提供

---

## 楽天野球団



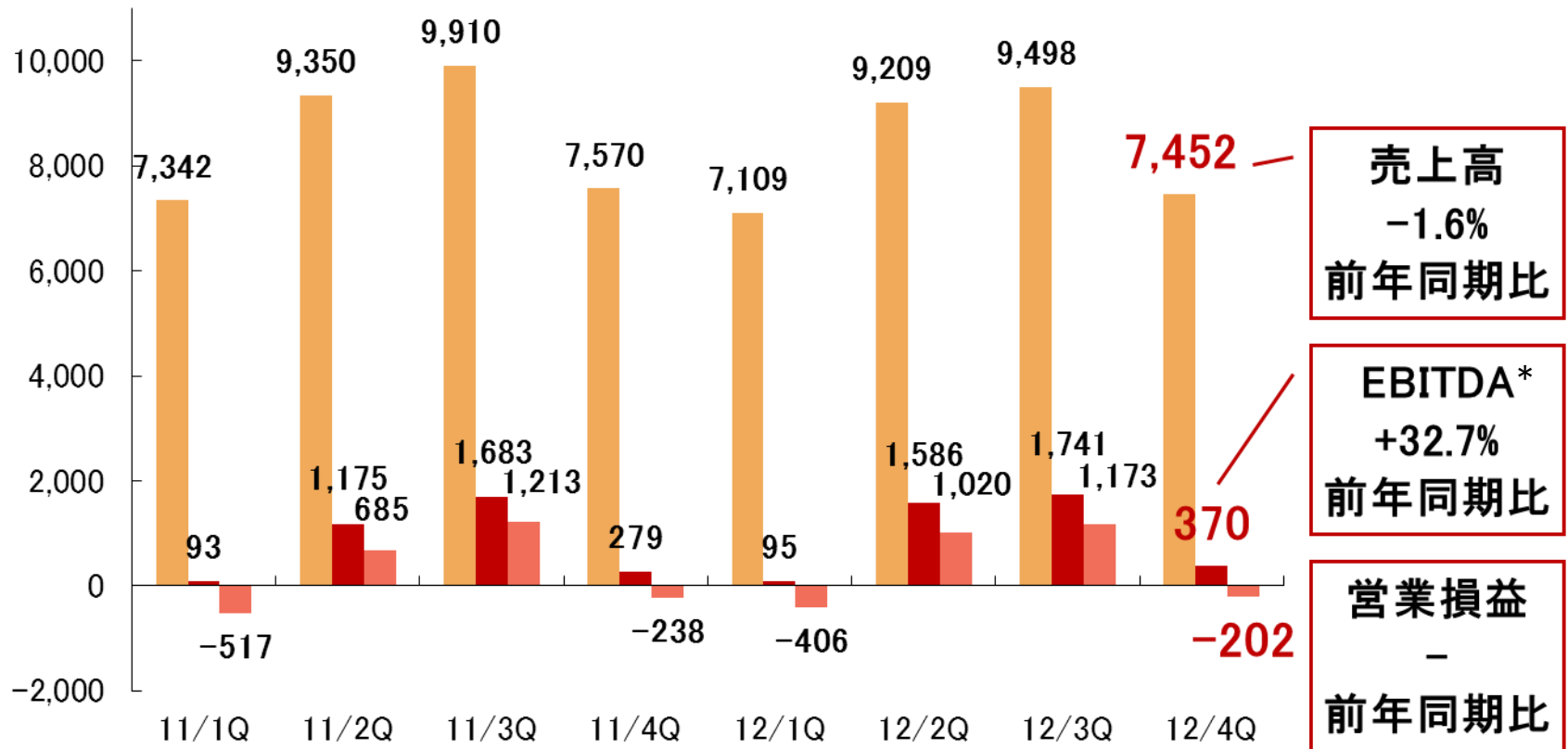
- 年間シート販売数は過去最高を記録
- 法人向け販売(スポンサー・放映権)好調
- 来場者数(72ホームゲーム)は前年同期比+1%

# その他セグメント 四半期業績推移

## ■ 通信事業とプロスポーツ事業の堅調な伸びが継続

(単位:百万円)

■ 売上高 ■ EBITDA ■ 営業損益



\*: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん・無形資産償却費

# 楽天会員数

(単位:百万人)

	11年12月	12年09月	12年12月	YoY
楽天会員*	75.18	79.78	81.56	+8.5%

\*: 楽天会員のうち、楽天会員入会后サービス利用の認められない非アクティブ会員及びログインをした月内に退会をした会員を除いた実質会員は  
11/12月: 48.57百万人、12/9月: 53.19百万人、12/12月: 54.90百万人。

 **Rakuten**